一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団

2016 年度（平成 28 年度）

事業報告の附属明細書

2016 年 4 月 1 日～2017 年 3 月 31 日

一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団

2016年度主な事業の取り組み

	情報事業	市民活動支援事業	講座事業
4月	4/8　Twitter開始 4/11　保育つきライブラリー	・　協賛：9件 ・　後援：2件 ・　協力：2件 ・　自習室Myすてっぷ（通年）	4/9　すてっぷシネマ 4/23　＜共催＞両親教室（すこやかプラザ） 4/24　働く女性のスキルアップ①（PC）
5月	5/19　保育つきライブラリー	5/14　登録団体会議 （助成金説明等）	5/29　若年女性①（コミュニケーション）
6月	6/1　男女共同参画週間連携展示 6/11　映像資料上映会 6/13　保育つきライブラリー 6/17　15周年記念誌発行	6/16　登録団体事業助成金事業 （13団体採用）	6/25　＜共催＞両親教室（すこやかプラザ） 6/26　若年女性②（アロマ）
7月	7/1　すてっぷON!vol.12発行 7/11　保育つきライブラリー		7/3　働く女性のスキルアップ②（コミュニケーション） ・　＜共催＞転職カフェ（タームⅠ）～9月 7/30　すてっぷゼミナール①（法制度への市民参画）
8月	8/11　保育つきライブラリー		8/27　＜共催＞両親教室（すこやかプラザ）
9月	9/10　ライブラリーまつり ワンテーブルショップ 9/12　保育つきライブラリー	9/10　登録団体研修	9/11　すてっぷゼミナール②（社会保険制度） 9/24　＜共催＞福祉の就職フェア
10月	DV防止パネル刷新	10/1　登録団体会議 （フェスタ2017）	10/22　＜共催＞両親教室（すこやかプラザ） 10/23　市民企画（若年女性の居場所づくり）～3月 10/30　すてっぷゼミナール③（ハラスメント） ・　＜共催＞転職カフェ（タームⅡ）～12月
11月	11/1　女性に対する暴力防止連携展示 11/5　すてっぷON!vol.13発行 11/14　保育つきライブラリー		11/12　TOEIC対策講座　～1月 11/13　すてっぷゼミナール④（政策づくり）
12月	12/1　蔵書点検（～12/8） 12/12　保育つきライブラリー		12/17　＜共催＞両親教室（すこやかプラザ）
1月	1/15　おとうさんのひろば 1/29　「未来を花束にして」展示		1/12　女性と防災 ・　＜共催＞転職カフェ（タームⅢ）～3月
2月	2/13　保育つきライブラリー 2/19　おとうさんのひろば	2/25　登録団体会議 （次年度について）	2/5　すてっぷゼミナール番外編（パブリックコメント） 2/19　CMと多様な性 2/25　＜共催＞両親教室（すこやかプラザ）
3月	3/4　リサイクル本配布 3/13　保育つきライブラリー 3/31　すてっぷON!vol.14発行	3/16　多目的コーナー活用を 話し合うワークショップ	3/4　すてっぷフェスタ2017（講演会） 3/5　すてっぷフェスタ2017（登録団体交流会） 3/12　おとな女子服交換パーティ 3/17　＜共催＞わたし、ハンターになりました！

2016年度主な事業の取り組み

	相談事業	施設提供事業	自主事業(受託事業含む)【指定管理外】
4月		＜年間通した取り組み＞ ・貸室使用承認、使用料徴収 ・貸室抽選会 ・目的利用個別相談会 ・ホール内覧会／相談会 ・施設の維持管理 （保守点検、修繕、消防関連、館内安全管理等）	
5月			・　＜受託＞職場実習（タームⅠ）～8月
6月			
7月	7/1　豊中市福祉事務所との学習会 7/21-26　夏休みデートDVホットライン		・　＜受託＞就労準備パソコン（タームⅠ）～10月 7/31　＜自主＞若年女性③（パソコン）
8月	・　「働く女性のハンドブック」発行 8/18　ちょこっと講座①（千里公民館） 8/26　SV研修		8/28　＜自主＞若年女性④（ネイル）
9月			9/4　＜自主＞働く女性のスキルアップ③（子ども料理、母ヨガ） 9/25　＜自主＞若年女性⑤（お茶会）
10月			10/1　＜受託＞地方創生推進交付金事業スタート（再就職支援・起業支援） ・　＜受託＞就労準備パソコン（タームⅡ）～2月 ・　＜受託＞職場実習（タームⅡ）～1月
11月	女性に対する暴力をなくす運動期間 11/17-22　デートDVホットライン 11/1-30　パネル展 11/12　ちょこっと講座②（庄内公民館）		＜受託＞ 11/17　起業支援・プレ講座 11/21　再就職支援・短期集中講座(～12/9)
12月	12/20-27　冬休みデートDVホットライン		12/8　＜受託＞ 起業支援・女性の起業連続セミナー(～2/16)
1月	1/21　ちょこっと講座③（すてっぷ） 1/27　SV研修		＜受託＞ 1/10　起業支援・個別相談 1/12　再就職支援・就活カフェ 1/13　再就職支援・Web活用術(～1/27) 1/17　起業支援・グループ相談会 1/24　起業支援・グループ相談会 1/31　起業支援・グループ相談会
2月	2/3　グループ相談会（3回） 2/10 2/17		＜受託＞ 2/3　再就職支援・就活カフェ 2/7　起業支援・個別相談 2/14　起業支援・グループ相談会 2/21　起業支援・グループ相談会 2/23　再就職支援・企業向けセミナー 2/28　起業支援・グループ相談会
3月	3/7　DV支援についての内部学習会 3/23-28　春休みデートDVホットライン		＜受託＞ 3/12　起業支援・ワンテーブル出店フェア

事業名	テーマ展示
ねらい	・男女共同参画の幅広い分野の中からテーマを設定し、所蔵資料を面出し形式にて展示することで、利用者に身近な問題を男女共同参画と関連付けた理解促進の機会とする。 ・テーマの設定は、行動計画の推進課題、主催講座や各種推進週間との連動、社会情勢や話題性等も考慮し、情報発信の相乗効果を高める。 ・回転率を算出することで利用者ニーズや関心の高いテーマを把握し、新たな課題発見につなげる。
対象者	すてっぷ情報ライブラリー利用者
計画分類番号	2312　男女共同参画にかかわる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。
実施日等	開室日　：　2016年4日1日(金)～2017年3月31日(金)　10:00-20:00(日曜は17:00まで)

内容

・概ね1～2か月毎にライブラリー内正面展示テーブルに面出し展示する。
・展示点数：当初30点(貸出により冊数減少すれば随時追加する)
・テーマごとに配布ブックリストを作成して配布、ウェブサイトに掲載している。
・貸出冊数の回転率(当初点数＋追加点数－残数／当初点数)を記録する。
(2016年度変更点)
・すてっぷホームページに掲載するブックリストをPDFからhtmlに変更し、検索性を高めた。

実施時期	テーマ	回転率
4月	夫も、パパも、一緒に。読んで、知って、ラクになる！仕事も育児も楽しむ人生	0.70
5月～6月	働くこと、生きることをあきらめない社会をめざして (男女共同参画週間事業と連動)	1.50
7月～8月	おとなに近づく読書のススメ	1.43
9月	新・男のかっこいい論　－仕事も社会も生活も－	0.60
10月～11月	女性をとりまく身近な暴力～もっと知ってほしい、DV・ハラスメント～ (多目的コーナー展示・市立図書館連携展示)	1.53
12月～1月	心の免疫力を上げよう～つらい人間関係やストレスを乗り越える	2.67
2月～3月	若者の仕事と居場所づくりを支えるために (すてっぷフェスタと連携)	1.20

左：配布しているブックリスト例

市立図書館等でも配布している。

右：テーマ展示の様子

資料を紹介する手書きPOPを作成し

関心を促している。

ねらいに対しての成果

・男性向けテーマでは「この図書室にも男性向けの本があったとは。とてもいい本がそろっている」と男性利用者からお声がけいただいた。今後も既存利用者にとどまらない幅広い情報提供を行う。
・講座事業と連携したテーマを設定し、事業前にはイベント告知に、イベント開催以降は講座参加者のライブラリー利用につながった。
・既存の利用者ニーズとの合致から12月期は最も貸出回転率が高かったが、テーマの切り口から身近に感じてもらえた影響もあった。他のテーマでも取り入れていく。

事業名	コーナー展示
ねらい	・男女共同参画の幅広い分野の中からテーマを設定し、所蔵資料を面出し形式にて展示することで、利用者に身近な問題を男女共同参画と関連付けた理解促進の機会とする。 ・テーマの設定は、行動計画の推進課題、主催講座や各種推進週間との連動、社会情勢や話題性等も考慮し、情報発信の相乗効果を高める。 ・更新性を重視し、月に1度の入れ替えを行う。
対象者	すてっぷ情報ライブラリー利用者
計画分類番号	2312　男女共同参画にかかわる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。
実施日等	開室日 ： 2016年4月1日(金)～2017年3月31日(金)　10:00-20:00(日曜は17:00まで)

内容

・情報ライブラリー内にコーナーを設けて資料を展示する。
・コーナーごとにテーマを設定している。(時事問題・就労・女性作家紹介・その他)
・他、面展台6箇所(うち新設3箇所)、書架内面出し箇所(新設22箇所)で所蔵資料の紹介を強化した。

	時事問題	就労	女性作家	その他連携展示
4月	今年こそ、変化に負けない身体になる	防災について知る・取り組む(※)	草間弥生	
5月	今、平和と戦争について考えよう	俺のツライを考える	茨木のり子	しんどい女子に寄り添う本 (学習啓発:若年女性支援)
6月	男女共同参画連携キャンペーン		吉本ばなな	
7月	親子コミュニケーション	働くこととお金のこと	津村記久子・益田ミリ ・酒井順子	すてっぷゼミナール (学習啓発)
8月	この夏、本の旅へ	24時間どう使う？時短テクニック	平安寿子	心に寄り添う名言集 (ライブラリーまつり)
9月	ココロとカラダを強くする ～スポーツ・食事	働くことは人生のセーフティネット	佐野洋子	
10月	こどもの貧困	もう一度働く！お仕事リターンズプロジ	小川洋子　梨木香歩	
11月	女性と政治	やりたいことでキラキラ起業	上橋菜穂子・萩原規子 ・佐藤多佳子	
12月	国連加盟60週年	春までに再就職！	石井桃子・村岡花子	
1月	害に備える	え、少なっ　0．514 (男女の賃金格差)	村岡花子/L・M・モンゴメリー	英国女性参政権の歴史 (未来を花束にして展示)
2月	大人から子どもまで楽しめるファンタジー、SF	え、少なっ　0．514 (男女の賃金格差)	石牟礼道子	
3月	地域の保育・幼児教育	若年女性支援(新聞記事から)	石垣りん・新川和江	

※熊本地震発生による臨時テーマ

面展台を自作し視認性向上、
12月にはレイアウト変更で導線を見直した

書架内面出し、手書きPOPが好評

人気コーナーはあえて奥に配置し
利用者が室内を回遊するよう変更

職員が気軽に提案する
コーナーを増設

講座にあわせた展示ではブックリストを作成(すてっぷゼミナール)

ねらいに対しての成果	・テーマ展示では取り上げきれない講座テーマや、新聞記事掲載などにあわせて提案できた。 ・毎月の展示入れ替えによって「いつも変っている」情報ライブラリーとしてリピーターの利用促進につながった。利用者アンケートでも好評でカウンターでも声をかけられることが増えている。

事業名	保育つきライブラリー	
ねらい	・子育て中の利用者の子どもを、一時保育で預かることで、自由時間の捻出が難しい育児中の親がライブラリーの所蔵資料にふれ、情報収集の機会を得る場を提供する。 ・自己啓発や再就職準備の情報等も提供し、エンパワーメントにつなげる。また、ここで一時保育を体験した利用者が、すてっぷ主催講座などに参加し、再び社会とつなげるきっかけをつくる。 ・相談事業と連携し、就職準備相談、カウンセリング相談の一時保育利用者を同時に受け入れる。	
対象者	1歳～就学前までの子どもの保護者で、情報ライブラリーを利用する方(8月のみ休暇期間につき、小学3年生まで	
計画分類番号	2311	男女共同参画にかかわる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。
	2312	男女共同参画にかかわる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。
	3132	女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。
	3322	労働に関わる相談や救済を充実させるほか、労働についての情報や学習機会を提供する。
実施日等	毎月第2月曜日　10:00～12:00 2016年4月11日、5月9日、6月13日、7月11日、8月8日、9月12日、11月14日、12月12日、 2017年2月13日、3月13日（計10回）　※祝日と重なる月は開催しない	
内容	毎月1回（おおむね第2月曜日）の午前中の2時間、子どもを一時保育で預かっている間、保護者はライブラリー内で所蔵資料を閲覧・視聴する。 また、ライブラリー内で同時開催の就労相談・準備編やカウンセリングを利用することもできる。	
定員	ライブラリー利用10人×10回＝100人、相談利用4人×10回＝40人　合計140人	
応募	ライブラリー利用　147人、相談利用　10人　合計　157人　※定員満了後キャンセル待ち受付分を含む	
参加者	ライブラリー利用　92人、相談利用　5人　合計　97人※ ※当日の体調不良で不参加となる幼児が多く、予約より参加者数が下回る月があるため。	

ベテラン保育士による保育室の様子

育児中は自分の時間を過ごすことが難しい

参加者の声	・子育て関連の本を読みたくても、子育て中はなかなかゆっくり読書できないのでありがたいです。 ・少し子どもと離れる時間ができてうれしいです。 ・久しぶりの参加でしたが、子育てに行き詰っていたので、ゆっくり自分の時間が取れて良かったです。 ・図書館では見かけなかった本もあり、良かった。
ねらいに対しての成果	・他の講座と比べ、全体の3割が遠方である北部からの参加者であることや、応募者数も多いことから、育児期の母親が子育てから解放され、自己啓発に集中できることへの高いニーズが見て取れる。 ・アンケートでは7割以上がすてっぷの講座に参加したいと回答しており、社会参加への関心を高めることができた。 ・新規優先枠（3人）を設定したことで、常連参加者が利用を独占すること防ぎ、新規利用者の獲得につなげた。

事業名	えほんのひろば	
ねらい	・情報ライブラリー所蔵のえほん・児童書の利用促進 ・子育て中の方へ、ゆっくりとくつろいで読み聞かせなどが行える場の提供	
対象者	情報ライブラリー利用者	
計画分類番号	2311	男女共同参画にかかわる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。
	4352	子育てにかかわる行事の情報提供、啓発を推進することで男性の育児への参加を進める。
実施日等	毎週土曜日・日曜日の開室時間（土曜日10:00～20:00／日曜日10:00～17:00）	
内容	えほん・児童書コーナーに、畳マットを敷き、靴を脱いで子どもとくつろげるスペースを設ける	

児童書は2,252点、蔵書の1割を占める

父親と育児をテーマにした本も多い

男性の子ども連れ利用者も増加している

ねらいに対しての成果	・所蔵の約1割をしめる児童書コーナーの認知度向上、子育て世代の来室促進につながっている。 ・毎週末、子ども連れ男性の利用者が定着しつつあり、パパカフェやおとうさんのひろば企画につながった。

事業名	館内展示・チラシ配架	
ねらい	・すてっぷ所蔵資料（図書・雑誌・映像資料・ポスター・パネル等）を活用し、利用者に男女共同参画推進の必要性を周知する。 ・貸室利用者などすべてのセンターの利用者に「男女共同参画」情報について触れてもらう。 ・男女共同参画に関するイベントや、近隣の公共施設のイベント情報を提供する。	
対象者	一般来館者・ホール催事参加者など	
計画分類番号	2311	男女共同参画にかかわる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。
	2312	男女共同参画にかかわる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。
実施日等	開館日　：　2016年4日1日(金)～2017年3月31日(金)　9:00-21:30	
内容	・館内の掲示場所を活用し、所蔵パネルの展示や、主催講座との連携による啓発展示を行う。 ・センターに届くチラシやポスターなどを中心にロビーのチラシ架へ配架または掲示する。 ・チラシ架には近隣の公共施設の催しやニュースペーパーなどを配架基準に基づき配架している。 ・12月からライブラリー奥壁面を追加し、入口からライブラリー室内へ関心をひくように工夫した。	

	ホール廊下壁面	多目的コーナー※1	ライブラリー入口	ライブラリー奥壁面※2
4月	男女共同参画年表	登録団体	女性の政治参画MAP	
5月		男女共同参画週間事業 展示※別途報告あり		
6月	STOPセクハラパワハラ ポスター			
7月		登録団体	豊中市の女性の政治参画	
8月	絵本原画展	登録団体		
9月		登録団体		
10月	ウシャ・ティティクシュ 写真展	すてっぷ防火・防災展示	数字で見る 男女共同参画	
11月		女性に対する暴力防止		
12月		登録団体		人権週間（愛知県）
1月	ILOポスター 「国際労働基準」	登録団体		未来を花束にして ※別途報告あり
2月		子ども若者支援活動紹介		
3月		登録団体 ↓		

※1：すてっぷが使用した展示を記載　（登録団体の使用月はその旨を記載）

※2：2016年12月から常設でパネルを掲示し、室内の目新しさを演出した

ホール廊下での絵本原画展

豊中市の女性の政治参画パネル作成

ロビーチラシ架3箇所に毎日配架

ねらいに対しての成果	・幅広いセンターの利用者に、男女共同参画をテーマにした資料に触れてもらえた。 ・既存資料の整理を行い、センター独自の新たなパネル作成に着手できた。

事業名	特別貸出	
ねらい	・専門図書室としての認知度向上と、男女共同参画への啓発 ・人権研修などの団体利用での資料活用	
対象者	講座参加者、一般利用者など	
計画分類番号	2311	男女共同参画にかかわる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。
	2312	男女共同参画にかかわる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。
	2231	地域の団体・グループ等に対し、男女共同参画にかかわる研修の機会の提供や情報提供を進める。
	4122	男女共同参画の視点に立って家庭や地域、職場等の差別的な慣行を見直すための情報提供を進める。
実施日等	対象講座、貸出の実施日による	
内容	・主催講座、協賛事業、後援事業、関係機関の実施事業などへ、テーマにあわせた男女共同参画の選書を行い、ブックトラックで資料の提供を行い、情報ライブラリーの資料に触れてもらう。 ・上記以外にも人権研修等の目的による特別貸出を受け付ける。(教育系映像資料などを含む) ・選書はユーザーの希望をヒアリングし、すてっぷ情報ライブラリーから提案する。	

貸出先	回数	主な選書テーマ
主催講座	109	すてっぷ主催講座のテーマによる
国際交流センター	39	若者、社会問題、国際情勢、英文資料、LGBT
登録団体(助成金対象講座)	15	シングルマザー、環境問題、親子問題、女性就労支援
登録団体(絵本読み聞かせの定期使用)	16	絵本、親子コミュニケーション
豊中市公共機関	26	ワークライフバランス、セクシュアルハラスメント、パワーハラスメント、セクシュアルマイノリティ、女性の活躍、人権教育、ジェンダー、男女共生教育
学校関係	6	ワークライフバランス、セクシュアルマイノリティ、ジェンダー、人権教育
民間団体・NPO	9	マタニティハラスメント、ワークライフバランス、子育て支援
他市公共機関	3	デートDV、女性の健康、世界の女性
計	223	

教育系DVDなど映像資料の利用が多い

新たにチラシを作成し、利用促進を図った

ねらいに対しての成果	・国際交流センター、受託事業、協賛後援事業などへ働きかけ、貸出先を増やし、多くの方に見てもらえた。 ・特別貸出の申し込み、利用方法などをホームページに掲載したことで利用が増加した。 ・今後は庁内、市内事業者などへ、人権研修での提案力を強化し、講師派遣もあわせて提案する。

事業名	情報相談	
ねらい	・情報相談を常時行うことで、利用者に情報収集の機会を提供しエンパワーメントにつなげる。 ・利用者に効果的な情報収集の機会を提供しエンパワーメントにつなげる。 ・すてっぷ事業の紹介を行い、利用者の抱えている課題や疑問と、センター事業をつなげる。	
対象者	・男女共同参画やジェンダーをテーマにレポートを作成する学生 ・職場で人権研修の担当になり資料を探している人 ・男女共同参画に関する情報を探している人 ・学校で男女共生教育がテーマの授業をするための資料を探している人　など	
計画分類番号	2312	男女共同参画にかかわる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。
	2411	男女共同参画社会の実現に貢献する団体・グループ等に対し、情報提供や助成を行い、交流を通じたネットワークの形成を図り、活動支援を行う。
	3361	エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。
実施日等	開室日　：　2016年4日1日(金)～2017年3月31日(金)　10:00-20:00(日曜は17:00まで)	
内容	・ライブラリー受付カウンターでテーマにこだわらず、幅広く相談を受け付けている。 ・利用者に対するヒアリングを通して、利用者の求める情報を絞り込み、該当する資料などを案内する。 ・他館資料や、インターネットなど所蔵資料にとどまらず、可能な限りの情報提供を行う。	
利用者数	168　人	

情報相談集計(2016年度)

	図書探す	映像資料探す	参考資料探す	講師探す	相談先探す	講座探す	テーマで調べる	その他	合計
4月	5				2			7	14
5月	6	2	0		0	0	4	5	17
6月	6	3	0	0	3	0	3	7	22
7月	7	2	1	0	1	1	3	5	20
8月	10	1			1		2	4	18
9月	4	0	1	1	0	0	2	5	13
10月	5					1	2		8
11月	4						2	5	11
12月	4							2	6
1月	5	0	0	0	0	0	3	6	14
2月	4	1	1		1		4	2	13
3月	4					1	3	4	12
合計	64	9	3	1	8	3	28	52	168

ねらいに対しての成果	・男女共同参画に関連しない事案であっても、公共施設の窓口として、市内の関連施設や必要な情報につなげている。なんでも質問できる場所、地域に役立つセンターとしての役割を担った。 ・専門図書室としてのレファレンス機能として利用者の幅広い質問に対応しながら、ジェンダー視点での回答を盛り込むように努めた。必要に応じて、すてっぷの事業や、相談室、関係機関を紹介している。 ・今後は寄せられる質問内容から市民のニーズを掴み、事業運営にフィードバックしていく。

事業名	男女共同参画週間事業連携展示キャンペーン	
ねらい	・豊中市全域で男女共同参画推進に取り組むことを目的とする。 ・そのために豊中市立小中学校の学校図書館と市立図書館に連携を求めて、各館で所蔵している男女共同参画関連資料のテーマ展示を6月に一斉に実施する。実施の際には、連携を強調するため共通ポスターを掲示する。 ・市民が、男女共同参画に関する資料を同時期に様々な場で目にすることにより、周知効果を上げる。	
対象者	【参加呼びかけ】市内小中学校の学校図書館司書および市立図書館職員 【展示】すてっぷ情報ライブラリー利用者、市立図書館利用者、学校図書館利用者　等	
計画分類番号	2311	男女共同参画にかかわる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。
	2312	男女共同参画にかかわる情報の収集・加工・提供・発信のため、他の自治体の男女共同参画センターや各種機関と連携、協力を図る。
実施日等	2016年6月1日（水）～30日（木）の間、1週間から1ヶ月の任意の期間。	
内容	・各館で所蔵している所蔵資料の中から、選んだテーマに関連する資料等を選び、期間内に展示する。 以下のテーマ①②③の中から1つ以上を選ぶ。展示には共通ポスターを使用してもらう。 ①活躍する女性 ②自分らしく生きる ③いろんな仕事～可能性は無限大	
参加館	（市立図書館）岡町・千里・野畑・蛍池、（小学校）桜塚小、千成小、寺内小、 （中学校）第六、第七、第十二、第十六　　全11館	

テーマ別に共通デザインのPOPを作成

すてっぷ情報ライブラリーでは全テーマで展示

独自のPOPを追加する館も（第七中）

・アンケートでのすてっぷへの要望欄には、「協力貸出の実施」や、「子ども向け男女共同参画の資料」「テーマに関するブックリスト」などが寄せられた。
今後の連携提案の参考にする。
・もっと多くの市内図書館に参加いただけるよう、改善点を取り入れていく。
・すてっぷの特別貸出についてもあわせて提案していく。

参加館の声	（テーマについて） ・企画そのものがよかった・新たな視点のテーマ設定ができた・普段は展示しない内容が良かった （連携について） ・市内各所で共通展示に取り組めたところ・すてっぷ、公共、学校共同で行われたこと ・とりくみやすいテーマがあった ・もっとたくさんの学校でできればよいのに…
ねらいに対しての成果	・参加館では、男女共同参画週間についてブックトークや集会で取り上げていただいた。 ・連携時期や連携テーマについて好評で、アンケートでは今後の連携についても取り組みたい、という回答が100％であった。今後の連携事業の提案に活かしていく一歩にできた。 ・参加館が作成したブックリストを「学校図書館活用データベース」で共有していただけた。 ・この連携実績から、11月のDV防止連携展示提案につなげることができた。

事業名	多目的コーナー展示及び映像資料上映会	
ねらい	・2016年度の男女共同参画週間に合わせた週間事業の時期に、来館者の目に入りやすい多目的コーナーで展示を行い、女性の労働環境改善への啓発を行う。 ・ホール催事開催日には、多くの来館者が見込まれるため、情報ライブラリー所蔵の映像資料の上映会を行い、所蔵資料の周知を図る。	
対象者	一般来館者・ホール催事参加者	
計画分類番号	2211	多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める広報・啓発を進める。
	2312	男女共同参画にかかわる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。
	4122	男女共同参画の視点に立って家庭や地域、職場等の差別的な慣行を見直すための情報提供を進める。
実施日等	展示:2016年5月1日(日)～6月30日(木)(閉館日を除く) 映像資料上映会:2015年5月21日、22日(土・日)、6月11日(土)、12日(日)	
内容	「働くこと生きることをあきらめない社会をめざして」 ＜展示＞ ・パネル「男女共同参画週間事業ポスター」(内閣府データを出力して作成) ・ポスター「国際労働機関ディーセントワークキャンペーンポスター2008-2009」12枚 ＜映像資料(教育)上映会＞ 5月21日(土)6月12(日) 教育131「働き続けてよかった　～わたしたちの妊娠・出産・子育て体験～」25分 5月22(日)、6月11日(土) 教育192「出産・育児への理解がない～職場のマタニティ・ハラスメントを防ぐ～」26分	
参加人数※	12　人(女性　6　人　男性　3　人)	

男女共同参画週間の歴代のポスターを展示

期間中は事業告知のために男女共同参画週間事業のパネルも展示した。

参加者の声	熱心に最後まで視聴していただいた方から「日本の女性が抱える社会的な課題について考えるきっかけになった」との感想があった。(映像資料上映会)
ねらいに対しての成果	・すてっぷ週間事業の告知とともに、内閣府から配布されたデータをポスターに加工し、展示を行うことで、女性の労働環境改善についての啓発を効果的に行うことができた。 ・女性の労働をテーマとした今回の週間事業講演会に合わせ、ILOのキャンペーンの全ポスターを展示したことで、日本の動きと連動する国際社会の姿勢を可視化できた。

※参加人数は「映像資料上映会」参加者ののべ人数を掲載

事業名	ライブラリー内企画展示「あなたの心に寄り添う名言集」	
ねらい	・2016年度のライブラリーまつりの準備期間および実施の時期に、ライブラリー内の所蔵資料の内容を展示することで、所蔵資料の内容周知および貸出促進につなげる。	
対象者	一般来館者	
計画分類番号	2311	男女共同参画にかかわる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。
	2312	男女共同参画にかかわる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。
	2211	多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める広報・啓発を進める。
実施日等	募集期間: 2016年7月15日(金)～8月22日(月) 展示期間:原紙:8月1日(月)～9月30日(金) パネル展示:9月10日(土)～9月30日(金)(ライブラリーまつり以降、9月末まで)	
内容	「あなたのこころに寄り添う名言集」 ＜展示＞ ①すてっぷで借りて読んだ本の中で最も印象に残った一節を、利用者にしおりの裏に記入していただき、匿名で返却時に投稿してもらう。 ②投稿の回収枚数が集まった段階で、館内に掲示する。 ③ライブラリーまつりの時期に合わせて投稿された内容の一部をパネルにして館内に掲示する。	
参加人数	96人(女性84人・男性6人・不明6人)	

投稿内容に合わせて対象となった図書を展示

投稿の一部をパネルにして展示した

ねらいに対しての成果	・参加者の投稿を参考にして本を借りる利用者もあり、所蔵資料の内容周知を進めることができた。 ・所蔵資料の内容紹介に有効であることから、イベント終了後も投稿受付と展示を常設化した。

事業名	おとうさんのひろば	
ねらい	・近年増加している父子の利用者を主な対象とし、情報ライブラリー内で父子が気軽に参加できるイベントを実施し、所蔵資料およびライブラリーの男性への認知度向上を図る。 ・イベント参加後に利用者同士が交流できるような仕掛け作りを狙う。	
対象者	情報ライブラリー利用者（父子）	
計画分類番号	1111	あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。
	1421	男女共同参画視点によるメディア・リテラシーの向上のため図書・資料等情報の収集提供を進める。
	2311	男女共同参画にかかわる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。
	2312	男女共同参画にかかわる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。
実施日等	2017年1月15日（日）、2月19日（日）　11:00～12:00	
内容	・児童書コーナー横にマットを増設し、父子が絵本の読み聞かせを行うスペースとして開放する。 ・お話し会「とっとこ」さんのメンバーから、「絵本を使って子どもと遊ぶコツ」の話を、伝えてもらう。	
講師	登録団体「とっとこ」	
参加人数	5　人（女性　0　人　男性　5　人）　※アンケート配布無し	

マットを増設し、「おとうさん」専用スペースとすることで、母親に気兼ねせずにくつろぐことが可能になった。

おはなし会とっとこさんによるミニトーク

ねらいに対しての成果	・父子が気軽に参加できるイベントがあると聞き、初めてご来館された参加者もおり、情報ライブラリーの所蔵絵本や父親向けの本を中心に周知を行うことができた。 ・利用者同士の交流のきっかけづくりを狙ったが、交流はほとんど見られなかった。ニーズはある一方、課題の共有などには母親向けイベントとは異なる仕掛けが必要である。

事業名	すてっぷフェスタ2017連動企画・リサイクル本配布	
ねらい	・情報ライブラリーに賑やかさや活気を出すことで、より多くの市民への認知度向上を図る。 ・3月4日の「すてっぷフェスタ講演会2017」の開催にあわせ開催し、来室者増を図る。 ・すてっぷで所蔵できなかった寄贈本や除籍資料を有効活用する。 ・除籍数が少なく育児中の親からのニーズが高いリサイクル絵本を一般から募集し、親子連れの集客とライブラリーの認知度向上をはかる。	
対象者	情報ライブラリー利用者、フェスタ講演会参加者など	
計画分類番号	1111	あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。
	1421	男女共同参画視点によるメディア・リテラシーの向上のため図書・資料等情報の収集提供を進める。
	2311	男女共同参画にかかわる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。
	2312	男女共同参画にかかわる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。
実施日等	2017年3月4日（土）①10:30～12:00②13:30～15:00（最終17:00まで）	
内容	・事前準備：2016年1月16日（月）～2月14日（火）まで、絵本の寄贈を市民に呼びかけた。 ・イベント当日：リサイクル本配布①10:30～12:00②13:30～15:00 ※1人あたり10冊まで。うち、絵本、雑誌は各5冊まで。15時以降は何冊でも持ち帰り自由・最終17:00まで。 ・配布冊数：654冊　引取冊数：255冊	
講師	無し	
参加人数	55　人（女性　43　人　男性　12　人）　アンケート回収人数55人	

除籍数が少なく、配布点数の少ない絵本は、市民からの寄贈を約1か月間呼びかけた。

リサイクル絵本を熱心に選ぶ親子連れの参加者

参加者の声	・思っていたよりもきれいな本ばかりでうれしいです。 ・短期間しか使わないものをいただけた。 ・楽しいし、生活の一環として利用できた。 ・子ども服や子ども用品のリサイクルやバザーはとても助かります。
ねらいに対しての成果	・通常の開館日の来館者数は200人から300人弱程度であるが、当日の来館者数は606人とほぼ倍であった。すてっぷフェスタの参加者の多くがライブラリーにも来館したことが予想され、集客の相乗効果が見られた。 ・事前に募集した市民寄贈の絵本の配布が功を奏し、前年の30人に対し55人と、約1.8倍の人数が参加した。 ・絵本の募集を通じてリサイクル本の配布イベントを知り、初来館される方も見られた。絵本を受け取る子育て世代だけではなく、絵本を寄贈したいシニア世代への情報ライブラリーの認知度向上にもつながった。

事業名	情報誌「すてっぷON!」の発行
ねらい	・市民に男女共同参画推進の意義や必要性を身近なこととして伝える。 ・男女共同参画を推進する拠点施設であるすてっぷがどのような事業を実施しているかを市民に周知する。
対象者	市民、関連機関、他市センター、財団関係者、執筆者など
計画分類番号	2211　多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める広報・啓発を進める。 2312　男女共同参画にかかわる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。
実施日等	vol. 12　2016年7月31日発行 vol. 13　2016年11月5日発行 vol. 14　2017年3月31日発行
内容	・仕様：A4/8ページ/オフセット印刷/2,500部 ・特集テーマは各号で、センター主催事業と連携したものを選定する。 ・連載記事についても、特集テーマに沿った内容で作成する。 ・送付先：豊中市内公共施設・学校等、豊中市議会事務局（市議会議員）、 豊中市人権文化部男女共同参画チーム、他市の男女共同参画センター、 財団関係者（理事・評議員、元も含む）、講師等、すてっぷ会員、館内配布 ・紙面構成を見直し、連載記事を多くすることで作成にかかる工数削減を行った。

巻頭特集	vol.12	働くこと生きることをあきらめない 社会をめざして
	vol.13	女性をとりまく暴力という課題
	vol.14	「非正規・単身・子どもを持たない・中年」 女性の「見えない」困難
連載記事	講座報告	
	みんなのちょこっと相談	
	所蔵資料紹介	
	すてっぷ事業案内	
	コラム「わたしとジェンダー」	

vol.12は男女共同参画週間事業講演の内容を掲載した

vol.14では調査研究事業の「シングル女性」をテーマに取り上げた

ねらいに対しての成果	・講座や相談に寄せられた質問等を連載記事で取り上げ、社会的課題をより身近に感じてもらえる工夫をした。 ・巻頭特集を講座事業や相談事業と連携したテーマで作成し、センターの取り組みを強調して伝えた。 ・連載記事を増やした紙面見直しによって、作業時間が短縮された。

事業名	15周年記念誌 「すてっぷと共に15年　さらなる一歩を」発行	
ねらい	・男女共同参画をすすめる人びとのつながりを深める。 ・男女共同参画、センター事業について今後の取り組みを展望する。 ・財団創設15周年の節目に、これまでのセンター事業や財団の活動をまとめ、関係者へ配布する。	
対象者	一般市民、すてっぷ登録団体、目的利用団体、豊中市関係者、財団理事・評議員・監事、歴代役員、連携諸団体、すてっぷ講座講師、協力者等	
計画分類番号	2211	多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める広報・啓発を進める。
	2312	男女共同参画にかかわる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。
実施日等	発行日　2016年6月17日（金）	
内容	仕　様：A4判横書き（左綴じ無線）16P　カラー 印　刷：上質110kg　表紙本文共紙　200部 本文12P　内部制作し、デザインは簡素にする 15周年記念イベント参加者、および関係機関への配布	
寄稿	豊中市長　他　9人	

市長をはじめ、
市内関係機関などから
ご寄稿をいただきました

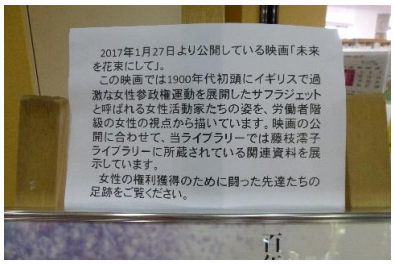
市民活動の拠点として、登録団体の活動を紹介

直近3年間の事業を振り返りました

ねらいに対しての成果	・15周年記念事業で配布し、すてっぷに関わる方によりセンター事業を深く理解いただけた。 ・これまでのセンターの取り組みを整理したことで、発信すべきコンテンツの整理や事業計画作成に役立った。

事業名	企画展示「映画「未来を花束にして」によせて～藤枝ライブラリーより一葉を添える～」	
ねらい	・藤枝澪子ライブラリー所蔵資料の認知度向上、活用、及び関連所蔵図書の貸出促進。 ・訴求性の高い映画作品とあわせて展示することで、所蔵資料の認知度向上や情報ライブラリーの入室促進につなげる。 ・イギリスの女性参政権運動をテーマにした映画の公開に合わせて関連資料を展示し関心を持ってもらうことで、女性の主権者意識の向上啓発につなげる。	
対象者	情報ライブラリー利用者、一般市民	
計画分類番号	1111	あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。
	1421	男女共同参画の視点によるメディア・リテラシーの向上を図るため図書・資料等情報の収集、提供を進める。
	2311	男女共同参画にかかわる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。
	2312	男女共同参画にかかわる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。
実施日等	2017年1月29日～3月末まで	
内容	・藤枝ライブラリーには図書以外の資料も多くある。中でも書庫整理で見つかったイギリスの女性参政権運動に関する資料は、藤枝先生が本国から取り寄せた大変珍しい資料であることがわかった。 同テーマでの映画が公開されるタイミングで、映画ポスターなどを用いた展示を行い資料を紹介する。 ①映画「未来を花束にして」のポスターとプレスシートの展示 ②藤枝澪子ライブラリー所蔵資料の展示 ③関連図書のコーナー設置 ④これらに関連した新聞記事の掲示	

新聞の関連記事や参政権についての資料



展示の様子

イギリスの専門機関発行の資料

舞台となった1900年台のイラスト資料

ねらいに対しての成果	・資料の展示をきっかけに藤枝ライブラリーや藤枝澪子先生に関する問合せを頂いた。 ・ライブラリー入口から視認性の高い奥壁部分に大判の映画ポスターを掲示。利用者の関心を引き、初めて来室した利用者もいた。 ・展示と並行し「女性の政治・社会運動参加」をテーマにミニ展示を実施、貸出につながった。 ・Twitterに展示の写真をアップしたところ、映画配給会社のアカウントからリツートされ、情報の拡散に繋がった。フォロワー数にも増加が見られた。

事業名	ライブラリーまつり	
ねらい	・情報ライブラリー内で気軽に参加できるイベントを行い、賑やかさや活気を出すことでより多くの市民への認知度向上を図る。 ・9月10日の「市民活動ジャンプフェスタ」の開催にあわせ開催し、国際交流センター、市民活動情報サロンとの連携による来室者増を図る。 ・絵本を利用する父子連れの利用が増えてきた背景から男性育児支援のイベントを試行する。	
対象者	情報ライブラリー利用者、ジャンプフェスタ参加者など	
計画分類番号	1111	あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。
	1421	男女共同参画の視点によるメディア・リテラシーの向上を図るため図書・資料等情報の収集、提供を進める。
	2231	地域の団体・グループ等に対し、男女共同参画にかかわる研修の機会の提供や情報提供を進める。
	2311	男女共同参画にかかわる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。
	2312	男女共同参画にかかわる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。
	3133	起業を志す女性のための学習機会や情報、場を提供する。
	4351	男性が子育て・介護・看護に参画することの重要性を広めるため、男性への子育て・介護・看護にかかわる情報提供、啓発を推進する。
実施日等	2016年9月10日　10:00～16:30	
内容	・リサイクル本配布 (①10:30-11:30、②15:00-16:00) ・パパカフェ(11:00-12:00) パパ同士の語り合いの場 ・詩の朗読会(12:15-13:00) ・VHS名作映画上映会(13:10-15:00)	・展示企画「あなたのこころに寄り添う名言集」 (7月より継続して実施) ・マチカネくんと写真撮影会＆バルーンプレゼント ・女性起業者のブース出店(講座担当/ロビー) (10:00～17:00) ・陶器のとりかえ隊 (赤ちゃんからのESDとの連携/ロビー)
講師	パパカフェ:にしおかパパネット顧問　馬場正敏	
参加人数	176　人(女性　153　人　男性　23　人)　アンケート回収人数65人	

当日の来室者1,390人

リサイクル本が人気

パパカフェでは育児の悩みを話し合い

とよぴよくんも来館

参加者の声	・バザー、イベント、本の配布など、とても楽しく一日を過ごせた。(リサイクル本配布) ・目をつぶると風景が浮かぶような、とても上手な朗読でした。(詩の朗読会) ・非日常の体験がおもしろい。(詩の朗読会) ・毎年いろんなことをして欲しい。来るのが楽しみです。(VHS映画上映会)
ねらいに対しての成果	・当日のライブラリー来室者数1,390人/日(通常日平均323人/日)となり賑わった。 ・駅前広場、すてっぷ、国際交流センターと3箇所を巡回して楽しんでいる利用者が多く、3施設での連携が効果的に機能した。リサイクル本の配布やパパカフェには遠方から来られる方もおられた。 ・パパカフェでは「長時間労働で育児に参加できない」といった声を聞くことができた。参加者は少ないが社会課題として潜在ニーズは確認でき、参加へのハードルを下げる工夫が必要だとわかった。 ・この他、詩の朗読会や一言展示など好評だったイベントを常設イベントに取り入れていく。

事業名	「女性に対する暴力防止」連携展示	
ねらい	・すてっぷでのパネル展示と同時期に「女性に対する暴力防止」連携展示を地域の市立図書館へ提案し、より多くの市民への暴力防止の啓発と、すてっぷのパネル活用をによるセンターの認知度向上をはかる。 ・6月の男女共同参画週間連携展示キャンペーンでの取り組みの継続として実施し、市立図書館との連携継続をはかる。	
対象者	図書室、図書館来場者	
計画分類番号	2311	男女共同参画にかかわる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。
	2312	男女共同参画にかかわる情報の収集・加工・提供・発信のため、他の自治体の男女共同参画センターや各種機関と連携、協力を図る。
実施日等	2016年11月1日（火）～2月末の間、各館1週間から任意の期間。 ライブラリー内での展示は2016年10月1日～11月30日	
内容	・すてっぷのテーマ展示「女性に対する暴力防止」とあわせてブックリストと展示POPの提供、同時期にテーマ展示を実施してもらう。パネルを2セット作成することで、タイムリーな貸出提案を可能にする。 ・展示パネル（相談室が監修し情報ライブラリーで制作）の貸出と、市立図書館に所蔵のない専門書の団体貸出を行う。 ・すてっぷの事業を紹介するパネルをセットで貸出する。	
参加館	野畑図書館、千里図書館、岡町図書館、庄内図書館、蛍池図書館	

共通POPを3種作成し各館で選択可能に

パネルと資料展示の様子（庄内）

相談室のPRパネルもセットで貸出

すてっぷでのテーマ展示

参加館の声	・人権啓発に係る取り組みとしてもすてっぷ所蔵の展示パネルを今後も活用したい。 ・より専門的な視点からアプローチが必要なレファレンス対応時にすてっぷへの照会、案内をしたい。
ねらいに対しての成果	・すてっぷの紹介パネル、所蔵資料を併せて貸出したことで、センターのPRを行うことができた。 ・6月の週間事業連携展示でのアンケート結果から、提案時期も適切に実施でき、年度内に2回目の連携を行えた。市内5館に参加いただけた。 ・次年度も同様の連携展示を提案していく足がかりとできた。 ・相談室主導の多目的コーナー展示に、パネル作成協力をしたことで、事業課内での連携につながった。

事業名	就労支援情報コーナーの運営	
ねらい	・「女性の就労支援」はセンター全体で掲げるテーマであり、常設コーナーを設けて情報発信を行う。 ・就労支援事業と連携し、ライブラリーの利用促進につなげる。	
対象者	すてっぷ情報ライブラリー利用者で再就職や就労を考えている方	
計画分類番号	2312	男女共同参画にかかわる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。
	3132	女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。
	3181	情報関連機器の操作に対応できる学習機会を提供する。
実施日等	開室日　：　2016年4日1日(金)～2017年3月31日(金)　10:00-20:00(日曜は17:00まで)	
内容	・就労支援情報コーナーとして、就労に関する図書(請求番号366)と、近隣の再就職支援に関する情報を、区画をつくりまとめて提供する。 ・ハローワークインターネットサービスが使用できるPCを提供する。 ・相談事業の就労相談(準備編・活動編)をスペース内で実施する。 【主な提供情報】 ・すてっぷの事業(就労相談(就職準備相談・活動相談)やパソコン講座等)の情報 ・他機関(豊中市地域就労支援センター、とよなか若者サポートステーション、 他市の男女共同参画センター、大阪地域職業訓練センター等)の就労支援関連講座の情報 ・労働法に関するパンフレット等 ・関連情報の掲示	
利用者数	264　人	

ロビーでのコーナー案内・チラシも作成

パソコン操作のサポートが必要なことも多い

大阪府下の職業訓練情報などを集約

ねらいに対しての成果	・コーナーを区切り、関連資料を集約することで、再就職中の方への資料紹介や情報相談に対応しやすい。 ・ハローワークインターネット用パソコンは保守業者が入ったことで、安定したサービス提供ができた。 ・利用者には、パソコンの基本操作、求人票の見方などのサポートが必要であることがわかった。

市民活動支援事業実施状況

1）すてっぷ登録団体支援

① すてっぷ登録団体交流促進

＜すてっぷ主催会議＞

No	実施日時	主な議題
1	2016/5/14（土） 10:00～11:40	助成金事業の募集案内、研修、多目的コーナー展示、2016年度すてっぷの取り組み
2	2016/10/1（土） 10:00～12:00	人権政策課より報告、すてっぷフェスタについて
3	2017/2/25（土） 10:00～12:00	2017年度について

＜登録団体世話人会主催＞

No	実施日時	主な議題
1	2016/4/15（金） 19:00～21:00	登録団体ネットワーク会議へ向けた打合せ
2	2016/4/28（木） 18:30～21:00	多目的コーナー、フェスタについての意見交換
3	2016/5/24（火） 19:00～21:00	6/11登録団体ネットワーク会議へ向けた打合せ
4	2016/8/29（月） 19:00～21:00	9/10登録団体ネットワーク会議へ向けた打合せ
5	2016/11/20（日） 19:00～21:00	11/26登録団体ネットワーク会議へ向けた打合せ
6	2017/1/10（火） 19:00～21:00	1/14登録団体ネットワーク会議へ向けた打合せ

＜登録団体ネットワーク会議（世話人会運営）＞

No	実施日時	主な議題
1	2016/4/16（土） 13:30～16:00	すてっぷフェスタ振り返り、年間計画、多目的コーナー利用計画、団体アピール
2	2016/6/11（土） 14:00～15:30	研修の内容、多目的コーナー利用計画、バザー、団体アピール
3	2016/9/10（土） 11:00～12:00	すてっぷフェスタについて、多目的コーナー利用計画、団体アピール、研修に向けたミニ学習会
4	2016/11/26（土） 13:30～16:00	人権政策課より報告、すてっぷフェスタについて、団体アピール、学習会
5	2017/1/14（土） 10:30～12:00	すてっぷフェスタについて
6	2017/3/11（土） 10:30～12:00	すてっぷフェスタ振り返り

＜多目的コーナーにおける活動の場、交流の場づくり＞

・会議、作業、交流できる場として机、椅子を設置し、すてっぷ登録団体や受講者が集える活動の場を提供した。
・展示スペースは、すてっぷ登録団体活動の発表の場として提供し、団体の活動を紹介できるようにしている。市民も発表の場として利用してもらうように呼びかけ活用した。
（登録団体使用:4、7、8、9月）

No	実施日時	主な議題
1	2017/2/14（火） 19:00～21:00	2017年度多目的コーナーについて世話人会との意見交換
2	2017/3/16（木） 17:00～19:00	多目的コーナーの利用について話し合うワークショップ

②すてっぷ登録団体事業助成金事業の概要と募集

対象	すてっぷ登録団体
支援内容	1事業につき上限3万円（総額30万円）の助成、施設・設備の提供、広報、運営支援
募集期間	5/14～6/6
審査会	実施日：6/16（木） 審査員：金相文（(公財)とよなか国際交流協会 常務理事） 佐々木妙月（情報の輪サービス株式会社 代表取締役） 廣田学（(特活)とよなか市民環境会議アジェンダ21 事務局長）
応募数	13事業
審査結果	13事業を採択

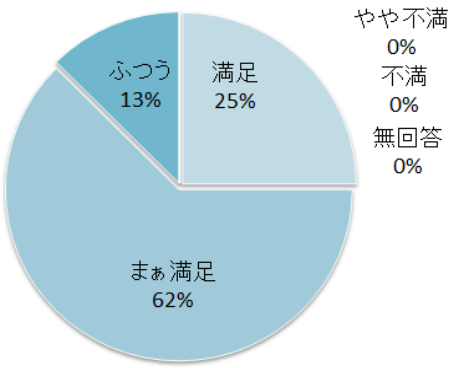
③すてっぷ登録団体事業助成金事業　実施状況

総額：286,570円を助成

	主催団体	催し	実施日	参加人数（延べ）
1	朗読人ひまわり	朗読＆絵本とピアノのコラボ 「いのちいっぱい～絆～」	8/16(火) 13:30～15:30	180 人
2	脱原発で生きたい女たち・豊中	世界の再生可能エネルギーの動向と市民の取組み	9/11(日) 14:00～16:00	41 人
3	秋桜親の会	子育て支援連続講座	①9/25(日) ②10/8(土) 14:00～16:00	16 人
4	放射能から豊中の市民・子どもを守る会	白井聡さんが語る3.11後 -弱者が生きやすい社会をつくるために-	10/9(日) 14:00～16:30	154 人
5	アロマガール	アロマでリラックス	10/20(木) 11/17(木) 19:00～20:00	22 人
6	おひとりさま団らん会	「あたりまえ」を疑おう！	11/19(土) 13:30～16:40	11 人
7	転勤族の集いin豊中	Make Upで自信Up	12/10(土) 14:00～16:00	8 人
8	「慰安婦」問題の解決を求める北摂ネットワーク豊中	女性への性暴力をなくすための連続学習会	①10/8(土) ②1/29(日) 14:00～16:30	83 人
9	話すレッスン“WA”	みんなで観よう！「みんなの学校」	2/4(土) 14:00～16:00	102 人
10	TIFA外国人女性支援プロジェクト	海を渡ってくる女性労働者パート2 深刻な人手不足と私たちのくらし	2/25(土) 14:00～16:00	17 人
11	ファーストステップ	実務翻訳体験講座＆トーク 「フリーランスで生きるには」	2/26(日) 14:00～16:00	27 人
12	男女共同参画社会をつくる豊中連絡会	①今、女性が生きづらさを乗り越えるために ～女性が働き続けるための権利と憲法～ ②本気でやって！子育ての社会化 ～子育ての自己責任論からの解放を目指して～	①10/15(土) ②3/11(土) 14:00～16:00	24 人
13	シングルマザーのびやかネット豊中	①母子家庭の母と子のエンパワメント ②楽しいことは生きるエネルギーにつながる	①7/17、9/18、1/15、2/19(日) 14:00～16:00 ②12/18(日) 13:00～17:00	37 人

④すてっぷ登録団体研修

事業名	2016年度すてっぷ登録団体研修						
ねらい	パブリックコメントの提出に向けた第2次男女共同参画基本計画の中間見直し案の学習。 複数の市議会議員より何を重点課題として捉えているのか聞く。 希望者は意見交換をし、学びを深める。						
対象者	すてっぷ登録団体						
計画分類番号	2131　男女共同参画を推進する学習活動の充実 2231　地域団体等に対する男女共同参画にかかわる研修の充実						
実施日等	2016年9月10日（土）13:00～14:00						
内容	2次男女共同参画基本計画の中間見直し案の学習						
講師	市議会議員						
定員	なし			応募率	－ %	出席率	－ %
応募人数	－ 人（女性	－ 男性	－	参加人数	21 人（女性 20 人 男性 1 人）		



＜満足度＞

参加者の声	・講師の先生からのためになる話に共感。泣きそうになりました。グループワークも勉強になりました。 ・いろいろな立場の方のお話を聞けて参考になった。先生の講話はわかりやすく一歩踏み出すのに元気をもらえました。 ・一方的ではなく参加者のことがわかった。参加者とコミュニケーションがとれたのがすごく良かった。
ねらいに対しての成果	・登団世話人会が中心になって企画・運営することは団体同士のつながりを強くし、個々の力を高める機会になる。今後すてっぷが研修にどのように関わっていくか検討が必要。

2)自主グループ支援

	グループ名	活動内容	支援期間
1	マヌラニフラサークル	フラを通じて女性の心と体を癒し、元気づける。	2016/2～2017/1
2	癒しのヨーガ	ヨーガを通じて体をほぐし、エンパワメントの向上を図り、健康的で幸せな人生を送る。	2016/2～2017/1

・支援内容…支援期間（最大1年）中の貸室無料使用等

3)協賛事業、後援事業、協力事業

協賛事業

	主催団体	催し	実施日	参加人数（延べ）
1	SMILE編集部	スマイルフェスタ「おさがり交換しましょの会」	5/24(火) 9:00～12:00	73 人
2	豊中市教育委員会 豊中市婦人団体連絡協議会	第14回　童謡・唱歌・抒情詩を歌いましょう	6/10(金) 13:30～15:45	183 人
3	一般財団法人アジア・太平洋人権情報センター、大阪大学未来共生イノベーター博士課程プログラム	料理を通じたリビングライブラリー 「ひとを読む、思いを味わう」	7/23(土) 14:00～1700	15 人
4	豊中市	市民活動ジャンプフェスタ～つなげよう　ひろげよう～　※	9/10(土) 12:00～17:00	1,351 人
5	「波をつくる女たち」シスターウエイブス　フリークの女たちの会	2016シニア女性映画祭・大阪 それぞれの人生	11/19(土)13:00～ 11/20(日)20:00	150 人
6	とよなか市民文化祭	第11回みんなでつくる市民文化祭	11/26(土) 13:30～16:00	150 人
7	社会福祉法人あけぼの事業福祉会　豊中あけぼの保育園	親子の絆づくりプログラム「赤ちゃんが来た」	2017/2/7～ 28(火) 9:45～11:45	84 人
8	朗読人ひまわり	朗読人ひまわり研修	7月～3月の第2日曜日 14:00～16:00	447 人
9	おはなし会「とっとこ」	とっとこおはなし会	7月～3月の第1・3月曜日 11:00～11:30	564 人

後援事業

	主催団体	催し	実施日	参加人数
1	第10回　関西クィア映画祭2016実行委員会	第10回　関西クィア映画祭2016	4/29(金)～ 5/1(日)	379 人
2	劇団金夢太郎飴	グレイクリスマス公演	2017/2/25(土) 15:00～18:00	154 人

協力事業

	主催団体	催し	実施日	参加人数
1	豊中市	映像で活動PRをしよう～映像制作体験教室　※	8/23(火) 10:00～16:00	11 人
2	吹田市立市民公益活動センター	パネル展示「デートDVって何？」　※	10/18(火)9:30～ 10/30(日)12:00	2,877 人

※すてっぷ以外の会場で実施

4)市民活動のネットワーク形成・交流

①ＥＳＤとよなか連絡会議

参加団体	公益財団法人とよなか国際交流協会 一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団 特定非営利活動法人とよなか市民環境会議アジェンダ21 一般財団法人とよなか人権文化まちづくり協会 特定非営利活動法人とよなかESDネットワーク 人権政策課 人権政策課螢池人権まちづくりセンター 環境部環境政策課 市民協働部千里地域連携センター 教育委員会事務局生涯学習課

②とよなかの市民活動・共同デスク実行委員会

参加団体	公益財団法人とよなか国際交流協会 公益財団法人 豊中市スポーツ振興事業団 とよなか市民公益活動協議体 らっぷ 特定非営利活動法人とよなか市民環境会議アジェンダ21 一般財団法人 とよなか男女共同参画推進財団 社会福祉法人豊中市社会福祉協議会

③男女共生教育連絡会議（仮称）準備会

参加団体	豊中市立小中学校教育研究会（男女共生教育部会） 豊中市人権教育研究協議会 とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ（指定管理者一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団） 豊中市人権政策課男女共同参画係 豊中市教育委員会事務局人権教育課

事業名	2016年度「自習室Myすてっぷ」
ねらい	・若年層利用者への働きかけを行うための入口的な事業として位置づける。 ・ロビー利用の若年層の「学習スペース」ニーズに注目し、流動的な若年利用者を定期的な「すてっぷ」利用者として定着させる。 ・地域の若年層の集まる場所としてセンター認知度の向上を図り、頼れる施設すてっぷとして若年層に認知してもらう。 ・ライブラリー図書、事業広報等を通じ、男女共同参画の取組みに触れることで、気づきを促し自身の課題解決の入り口とする。
対象者	就活や資格取得、受験等の勉強をしたい人
計画コード	1111　あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 2311　男女共同参画にかかわる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。 3361　エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。
実施日等	土日祝、春・夏・冬休み期間中の連続した日程。10:00～17:00まで(空室がない場合は開催なし)
内容	空室を「学習スペース」として開放し、机0.5台イス1脚を提供する。 対象は、情報ライブラリーカードを持っている利用者とする。毎回の利用受付は、総合カウンター前特設受付コーナーにてのセルフ受付とする。室内には主催事業広報と若年層向け選書ブックトラックを設ける等、男女共同参画センターの循環利用を促す工夫をする。ライブラリー一夜間自習利用との連携を図る。
場所	すてっぷ貸室

定員	― 人	応募人数	― 人	今年度情報ライブラリーカード新規発行による利用の延べ人数	756 人
参加人数	1721 人	（女 961 人 男 760 人）			

Myすてっぷロゴ

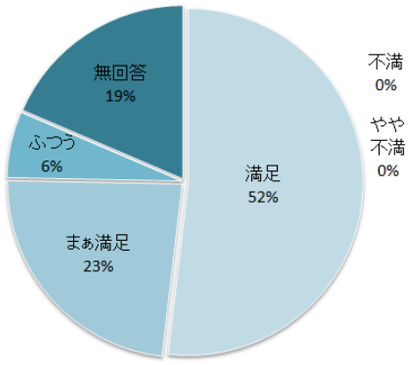
Myすてっぷ会場

自習の様子

参加者の年代	10代56%、20代7%、30代8%、40代13%、50代7%、60代以上9%
参加者の声	・いつも助かっています。ありがとうございます。 ・自習室の常設と開始時間を早くしてほしい。 ・試験期間中も平日開催してほしい。
期間限定実施のアンケート結果より(回収137枚)	回答者年代: 10代48%、20代9%、30代10%、40代16%、50代11%、60代5%、70代以上1% 属性: 学生51%(うち高校生36%)、有業者36%、無職他13% 知ったきっかけ: すてっぷに来て59%、友人に聞いて27%、Web12%、チラシ他2% 自習室と夜間自習の相互利用経験: ある72%、ない28% すてっぷで自習以外の利用をしたことがある: 33%(講座、ライブラリー、貸室利用) 利用目的: 学校の勉強・受験勉強50%、資格試験勉強37%、仕事関係9%、その他4% 役立っているか: とても役立つ・役立つ98%、ふつう1%、役立たない1% 参加してみたい場: 進路相談35%、恋愛や人間関係17%、若者のしゃべり場29%、その他19%
ねらいに対しての成果	・若者の特徴であるロコミで本事業が広がっているようで、頼れる施設すてっぷとして、地域の若年層の集まる場所として、センター認知度が向上してきたと考える。今年度に新たにカード発行して自習利用した人は、延べ756人であり、若年層の居場所として定着してきた。 ・自習目的以外での若者のすてっぷ利用(ライブラリーでの図書等の貸し出し、講座への参加、貸室利用等)が増えている(回答者の33%)ことから、男女共同参画の取組みに触れる機会も増え、そこからの気づき等により、自分自身の課題解決のための入り口として施設すてっぷを認識してもらえているのではないかと考える。将来的な定期利用者としての可能性も秘めている。

事業名	すてっぷシネマ					
ねらい	・市民に広くすてっぷを知ってもらうと共に、図書、雑誌、映像資料を無料で利用できるすてっぷ情報ライブラリーの周知と利用を促進する。 ・ 気軽で親しみやすい映画鑑賞を入口に、男女共同参画が日常の生活と密接に関わりがあることを知ってもらい、センターの利用促進につなげる。 ・リピーターに継続来館を促すとともに、新たな来館者確保につなげる。 ・おしゃべり会によって、映画の内容だけではなく「女性の生き方、社会の課題」等を考えながら市民の交流を図る。					
対象者	一般市民					
計画分類番号	1431　文化創造・表現活動における男女共同参画への配慮 2211　男女共同参画の広報・啓発の推進					
実施日等	2016年4月9日（土）　14:00～16:20					
内容	「六月燈の三姉妹」					
講師	－					
定員	80　人	応募率	0.0　%	出席率	112.5　%	
応募人数	0　人（女性　0　人　男性　0　人）	参加人数	111　人（女性　93　人　男性　18　人）			

上映後の座談会

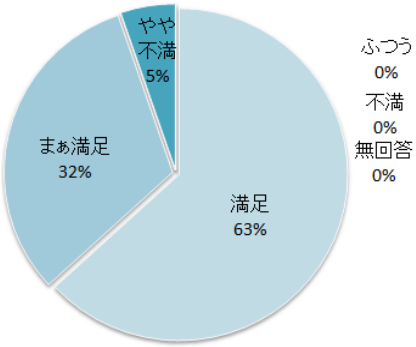


＜満足度＞

参加者の声	・女性の生き方を3人3様で描かれていて、よかったです。 ・同じ家族の中にも色々な生き方やかんがえ方が有り、生活が有るんだと思いました。今の人の生き方を表していると思いました。 ・女性それぞれの生き方、多様な「満足」があると思います。
ねらいに対しての成果	・リピーターから新規参加者まで参加が多く、作品の満足度も高かった。 ・「次はいつですか」「楽しみにしています」等の声があり、豊中の名画座的な地位を確立しつつある。 ・おしゃべり会の参加者は9人（リピーター2人）。登場人物の生き方、家族のあり方、鹿児島との関わり等を語り合った。「女性が自分で自分の生き方を決めている」「それぞれ問題を抱えているが前向きに生きている。常識にとらわれる必要はないことがわかった」「映画は自分が知らない世界を教えてくれる」等の意見が出た。

事業名	働く女性のスキルアップ講座PART1「仕事の効率をアップする エクセル・ワード教えます」				
ねらい	・シングルマザーを優先し、中小企業社員、非正規、パート、アルバイト等の女性を対象として、パソコンスキルを高め仕事の効率アップをサポートする。 ・「シンママくつろぎカフェ」「地域人づくり事業」「就労支援パソコン講座」等に参加した女性たちへの支援を継続する。 ・シングルマザーが孤立することなく安心して話しあい、情報交換し、交流できる場づくりを進める。シングルマザーへの支援制度、相談できる場所があることを知らせる。				
対象者	ワードエクセルの操作ができる女性（シングルマザー優先）				
計画分類番号	2131　男女共同参画を推進する学習活動の充実 3131　女性への就労支援 3152　社会的に不利な立場にある人の自立支援				
実施日等	2016年4月24日（日）　13:30～16:30				
内容	働く女性のスキルアップ講座PART1 仕事の効率をアップする エクセル・ワード 教えます 仕事のスキルアップを図る女性対象PC講座 （シングルマザー優先受講）				
講師	元木亜希子他　（ヴェルジェム）				
定員	20　人	応募率	480.0　%	出席率	100.0　%
応募人数	96　人（女性　96　人　男性　0　人）	参加人数	20　人（女性　20　人　男性　0　人）		

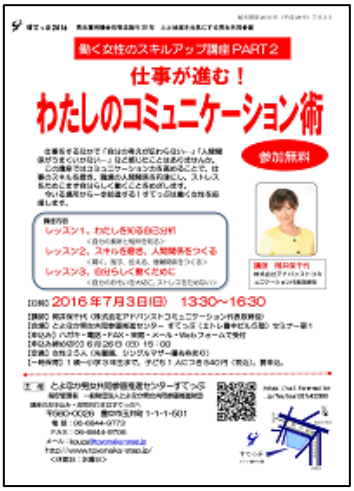
シングルマザーが多数受講した



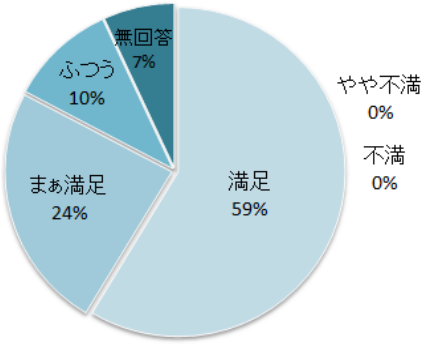
＜満足度＞

参加者の声	・知らない機能がいっぱいあり参考になりました。もっと勉強したかったです。 ・ホームページのコンテンツを作っているので、ここでも役立ちそうです。 ・アシスタントの方々がわからない時丁寧に教えてくれたのでついていけました。先生の解説もわかりやすくもっとパソコン講座の時間が長かったらと思いました。
ねらいに対しての成果	・受講者20人中、シングルマザー9人、これから離婚を考えている母3人を支援した。「ひとり親家庭のしおり（豊中市）」「パートタイマーのキャリアアップ（厚労省）」「シングルマザー応援サイト」等の情報提供をした。 ・過去の就労支援講座参加者からの応募もあり、継続して支援(シングルマザー3人)することができた。 ・講師、アシスタント4人をそろえ、わからないところをきめ細かくサポートした。

事業名	働く女性のスキルアップ講座PART2「仕事がすすむ　働くわたしのコミュニケーション術」				
ねらい	・シングルマザーを優先し、中小企業社員、非正規、パート、アルバイト等の女性を対象として、職場でのコミュニケーション力を高め仕事の効率アップをサポートする。 ・「シンママくつろぎカフェ」「地域人づくり事業」「就労支援パソコン講座」等に参加した女性たちへの支援を継続する。 ・シングルマザーが孤立することなく安心して話しあい、情報交換し、交流できる場づくりを進める。シングルマザーへの支援制度、相談できる場所があることを知らせる。				
対象者	再就職をしたい女性・地域人づくり事業受講者等				
計画分類番号	2131　男女共同参画を推進する学習活動の充実 3131　女性への就労支援 3152　社会的に不利な立場にある人の自立支援				
実施日等	2016年7月3日（日）13:30～16:30				
内容	仕事がすすむ　働くわたしのコミュニケーション術				
講師	岡井保千代　（株式会社アドバンストコミュニケーション代表取締役）				
定員	20　人	応募率	184.0　%	出席率	128.0　%
応募人数	46　人（女性　46　人　男性　0　人）	参加人数	32　人（女性　32　人　男性　0　人）		



多くの参加があった

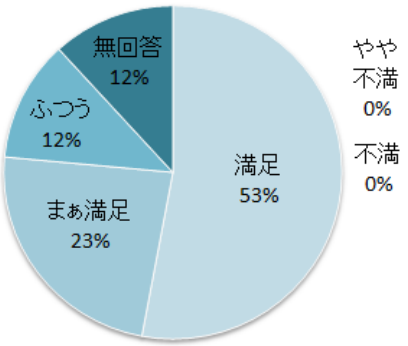


＜満足度＞

参加者の声	・コミュニケーションを理論的に考える機会は少ないので専門家の方に話を聞けて非常によかったです。自分はコミュニケーションが下手だと決めつけて終わらずにどこを改善すべきか分析してみることは大切だと思いました。 ・近々面接があるので役に立てばと思っています。 ・職場の人間関係で困っていたんですが今日の講座でちょっと対策が練れそうです。いろいろと出てきました。ためになりました。
ねらいに対しての成果	・4月のPART1（パソコン講座）継続参加者は3人(3人ともシングルマザー)。当講座参加者シングルマザーは5人。2人のシングルマザーに新たに参加してもらうことができた。 ・自己分析、聞き方、話し方、報告・連絡・相談、ストレス発散法まで仕事のコミュニケーション全般を網羅した、仕事の現場でいかせる内容だった。 ・講座終了後に、講師が受講生の悩み（人間関係が主）に個別相談にのるなどきめ細かい対応ができた。

事業名	毎日がしんどい女子の気持ちを伝えるミニレッスン				
ねらい	＜主旨＞ 生きづらさ・働きづらさを感じている若年女性のエンパワメント。 ＜ねらい＞ 相手も自分も大切にするコミュニケーションを知り、コミュニケーションに前向きになるきっかけをつくる。 相談先があると伝える。				
対象者	生きづらさ・働きづらさを感じている39歳までの未婚女性（シングルマザーのぞく）				
計画分類番号	2131　男女共同参画を推進する学習活動の充実 3141　若者や中高年男性への就労等の支援 3361　エンパワーメントに関する学習機会、情報提供の充実				
実施日等	2016年5月29日（日）13:00～15:00				
内容	相手も自分も大切にするコミュニケーションを学ぶ。				
講師	金香百合　（HEALホリスティック教育実践研究所所長）				
定員	15　人	応募率	180.0　%	出席率	133.3　%
応募人数	27　人（女性　27　人　男性　0　人）	参加人数	20　人（女性　20　人　男性　0　人）		

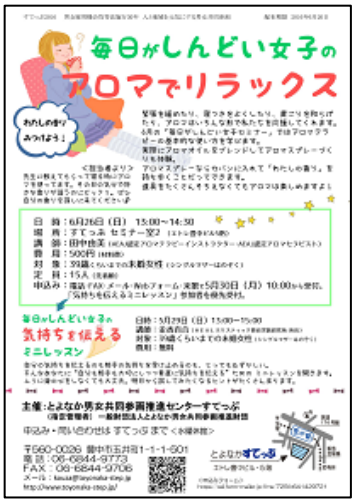
熱心に聞き入る参加者



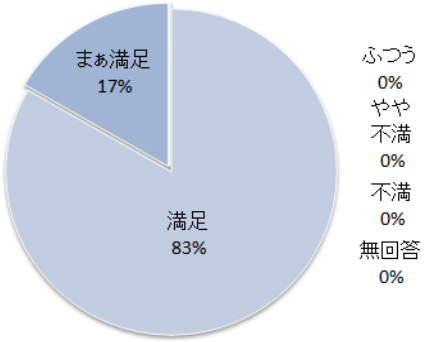
＜満足度＞

参加者の声	・ペアの人と話すごとに緊張がほぐれていきました。対話力は訓練だというのを実感できました。 ・感情表現はいいことなんだとすごくわかりやすく、納得がすんなりでき、肩の力が抜けて幸せな気持ちになれました。　金先生の経験や表現が理解しやすく、明日に希望を持てました。また講座があったら参加したいです。 ・人とまた関わってみようと思いました。人がコワイ。
ねらいに対しての成果	・普段すてっぷの講座には来ない層（20代～30代未婚女性）が集まった。 ・実際に参加者同士で会話しながら、自己肯定感・エンパワメント・感情・対話について学んでもらえた。 ・スムーズではなくてもどうにか会話をしてみようと挑戦しているペアがあった。ペアでうちとけて一緒に帰っていく人もいた。アンケートでもコミュニケーションに前向きになった回答が多かった。

事業名	毎日がしんどい女子のアロマでリラックス				
ねらい	＜主旨＞ 生きづらさ・働きづらさを感じている若年女性のエンパワメント。 ＜ねらい＞ アロマを通じてリラックスし、参加者同士で交流する。 相談先があると伝える。				
対象者	生きづらさ・働きづらさを感じている39歳までの未婚女性（シングルマザーのぞく）				
計画分類番号	2131　男女共同参画を推進する学習活動の充実 3141　若者や中高年男性への就労等の支援 3361　エンパワーメントに関する学習機会、情報提供の充実				
実施日等	2016年6月26日（日）13:00～14:30				
内容	アロマでリラックスし、参加者同士で交流する。				
講師	田中由美　（AEAJ認定アロマテラピーインストラクター）				
定員	15　人	応募率	66.6　％	出席率	40.0　％
応募人数	10　人（女性　10　人　男性　0　人）	参加人数	6　人（女性　6　人　男性　0　人）		



実習の様子

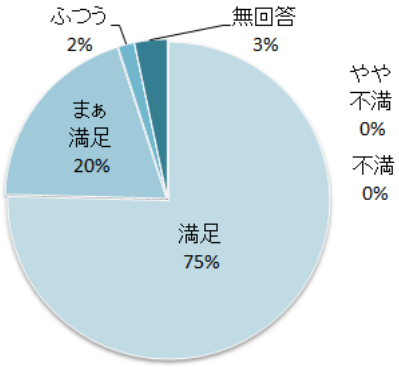


＜満足度＞

参加者の声	・新しい世界が開けたようでとても楽しかったです。新たな趣味を見つけられて嬉しいです。リフレッシュできました。 ・興味があったけどなかなか自分では勉強できなかったものでした。そのとっかかりをもらえたような講習でした。 ・香りの力でこんなに気持ちが切り替わるんだと発見できて受講できてよかったです。初心者にもなじみやすい精油をセレクトしてくださって、丁寧な授業で楽しかったです。
ねらいに対しての成果	・アロマでリラックスする方法を学び、参加者同士で交流してもらえた。 ・香りの感想を伝えるという形だったため発言がしやすい雰囲気だった。講師より初めに香りに好き嫌いがあるのは当たり前と説明があり、他人と違う感想も言いやすくなったようだ。 ・すてっぷ相談室の他、近隣の相談先を紹介した。

事業名	2016年度　男女共同参画週間事業				
ねらい	・日本女性の働きにくさ、生きにくさの現状を知り、その原因をさぐる。それは個人では解決できない社会的課題であることを知る。 ・「女性の活躍促進」は何をめざしているのか、女性はこの流れをどのように活用することができるのか。 ・女性が真に活躍できる社会へ向けて、今変えるべきこと、今できることを考える。				
対象者	市民一般				
計画分類番号	2131　男女共同参画を推進する学習活動の充実 3132　女性への就労支援				
実施日等	2016年6月5日（日）　14:00～16:00				
内容	働くこと、生きることをあきらめない社会をめざして ～「女性活躍」を考える～				
講師	水無田気流　（社会学者、詩人）				
定員	140　人	応募率	61.3　%	出席率	58.0　%
応募人数	92　人（女性　77　人　男性　15　人）	参加人数	87　人（女性　81　人　男性　6　人）		

講師の水無田気流さん

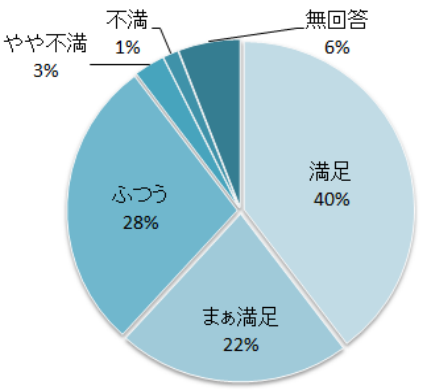


＜満足度＞

参加者の声	・日本社会の枠組み、根強く残る日本人、日本社会の考え方から、今の現状を体系的に見ることができて、とてもおもしろかったです。一方で、政策や法律を新たに作ってもなお、社会に残る考えや人々の気持ちの問題で変わらないこと、変えられないことも多いと感じました。そこをどうやって乗り越えていくのか、考えていきたいです。 ・時間貧困、関係貧困という考え方がよく分かった。日本は生活保護にならないと社会保障の対策しかない。海外の対策法制度をとりいれてほしいと感じた。
ねらいに対しての成果	・難しい話を、データと独自のユニークな表現を駆使して、わかりやすく楽しく話してもらえた。アンケートも「普段感じていることをデータで説明してもらえた」「楽しく学べた」という感想が多かった。 ・女性活躍は女性だけの問題ではなく、男の問題でもあることを、伝えることができた。 ・講演後のおしゃべり会に15人（女性12、男性3）の参加があった。自分の体験を語り合いながら「講師の話を参考にして、生きる力を養っていきたい」という前向きな意見がでた。

事業名	すてっぷ創設15周年記念講演会「豊中における男女共同参画とすてっぷの役割」				
ねらい	・「豊中における男女共同参画とすてっぷの役割」をテーマに、豊中の男女共同参画に携わってきた講師を招き、豊中市における男女共同参画を振り返る。 ・財団事業への評価を通して、豊中における男女共同参画の展望、財団が果たすべき役割を考える。				
対象者	一般市民、すてっぷ登録団体、目的利用団体、豊中市関係者、財団理事・評議員・監事、歴代役員、連携諸団体、すてっぷ講座講師、協力者等				
計画分類番号	2131　男女共同参画を推進する学習活動の充実				
実施日等	2016年6月17日（金）17:00～18:00				
内容	講演テーマ「豊中における男女共同参画とすてっぷの役割」				
講師	槇村久子　（一般財団法人大阪市男女共同参画のまち創生協会理事長）				
定員	50　人	応募率	198.0　%	出席率	180.0　%
応募人数	99　人（女性　72　人　男性　27　人）	参加人数	79　人（女性　61　人　男性　18　人）		

講演の様子



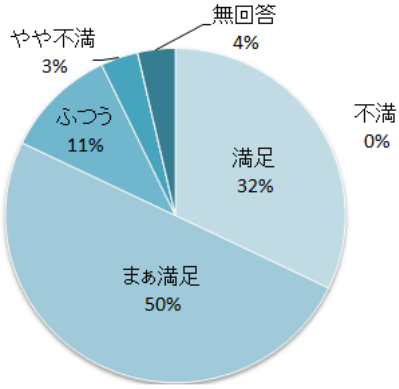
＜満足度＞

参加者の声	・これからの女性活躍がますます重要になると感じた。 ・女性の社会参画は男性の意識改革が必要であること。それと同時に女性の意識改革、自分自身の人生を考える必要性を感じた。女性の人生＝家庭ではないことを意識する。現実的でなければ何事も動いていかないということはその通りだと思う。 ・行政でできないこと、地域をどう創っていくか、考えるきっかけになりました。男女共同参画すてっぷが人と地域を元気にする大切さを知りました。そして絶対できることを確信しました。
ねらいに対しての成果	・働く婦人の家にかかわった講師の体験にはじまり豊中の男女共同参画の歩みを紹介できた。 ・豊中市の男女共同参画政策は先進的であり、すてっぷの認知度の高さ、社会的課題の解決をめざす講座、地域とつながる講座への評価が高かった。 ・豊中市の女性活躍の進め方、そのなかですてっぷが果たすべき役割について具体的な提案があり、これからの方向性を参加者と共有することができた。

事業名	すてっぷゼミナール2016 女性が学び、発言するためのエンパワーメント講座～知ることを、生きる力に～ STEP1　もっと働きやすく！　わたしの声で変えていく
ねらい	・市政や労働法制を自分の問題と結び付けて関心を持ち、積極的に関わり発言する女性が増えるよう、支援する。 ・これまでの就労支援、シングルマザー支援、若年女性支援講座参加者、支援者等に参加を呼び掛け、学び発言する力を養う。 ・連続講座の1回目は、女性労働の法制度策定過程に市民の意見が反映されてきたことを知る。そして、今後の行動につなげる。
対象者	テーマに関心のある女性、再就職パソコン講座の講座生、女性支援関係者など
計画分類番号	3132　女性への就労支援 3161　政策・方針決定過程参画に向けての人材育成の充実 3322　就業・労働相談の充実 4322　仕事と家庭生活等の両立のための制度の周知と利用促進
実施日等	2016年7月30日（土）　14:00～16:00
内容	・女性就労の現状と課題（長時間労働、男女間賃金格差、性別役割分担等）を整理する。 ・労働にかかわる法制度（男女雇用機会均等法、労働者派遣法、同一賃金同一労働等の実現等）の策定過程にどのように女性の意見が反映されてきたかを知る。 ・法制度の策定への市民意見の反映について学ぶ。（具体例：第2次豊中市男女共同参画計画見直し）
講師	皆川　満須美　　（早稲田大学非常勤講師）

定員	30　人	応募率	143.3　%	出席率	100.0　%
応募人数	43　人（女性　35　人　男性　8　人）	参加人数	30　人（女性　25　人　男性　5　人）		

講師の皆川さん



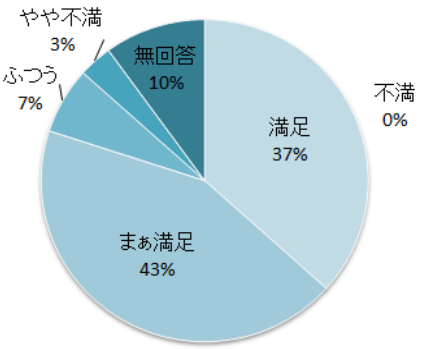
＜満足度＞

参加者の声	・パブリックコメントで自分の意見が法律へ加えられる事に驚きました。 ・「多くの人の努力によって法が作られていることを知れた。関心のあることから発信しなくては」との声を参加者からきけたことは講座のねらいが受けとめられていると感じた。うれしいことです。皆川さんのような行動する学者・研究者の存在は大きな励みになります。反対のコブシを上げることから批判することから、仕組みを知った上で発信すべきところへ適確に発信する必要を痛感。その力を多くの市民と共にセンターにももつ必要がある。 ・法律の作られ方など全く知らなかった。興味もなかったかもしれない…。自分達の力をあまり感じたことなかった。傍聴することの大切さも感じた。
ねらいに対しての成果	・今回一番のねらいである、法制度に市民の思いを反映させられることを参加者に肯定的に理解してもらえた。 ・参加者同士の対話の時間を30分程度取り、2人→4人→全体と共有できた。その流れで、当日呼びかけた終了後の交流会にも10人が残って参加した。 ・エクセル検定対策講座のプログラムに組み込んだことで、受託事業においてもすてっぷの特徴を出し、普段このような講座に出席しない人にも学んでもらうことができた。

事業名	すてっぷゼミナール2016 女性が学び、発言するためのエンパワーメント講座～知ることを、生きる力に STEP2　働く自分を守る！　わたしを支える社会保険
ねらい	・市政や労働法制を自分の問題と結び付けて関心を持ち、積極的に関わり発言する女性が増えるよう、支援する。 ・これまでの就労支援、シングルマザー支援、若年女性支援講座参加者、支援者等に参加を呼び掛け、学び発言する力を養う。 ・連続講座の2回目は、働く人が働けなくなった時の支えとなる社会保険について学び。問題に直面しても自信を持って対応できることをめざす。
対象者	テーマに関心のある女性、エクセル検定対策講座の講座生、女性支援関係者など
計画分類番号	3132　女性への就労支援 3161　政策・方針決定過程参画に向けての人材育成の充実 3322　就業・労働相談の充実 4322　仕事と家庭生活等の両立のための制度の周知と利用促進
実施日等	2016年9月11日（日）　14:00～16:00
内容	・社会保険の種類と働く人にとっての社会保険の役割とは何かを学ぶ。 ・社会保険加入条件が雇用形態で違うことなど、現在の制度の特徴を理解する。 ・事例を挙げながら、どのような時に社会保険が利用できるのかを学ぶ。
講師	杉原純子　　（NPO法人あったかサポート理事）

定員	30　人	応募率	133.3　%	出席率	97.8　%
応募人数	40　人（女性　34　人　男性　6　人）	参加人数	31　人（女性　26　人　男性　5　人）		

講師の杉原さんの話を熱心に聞く講座生



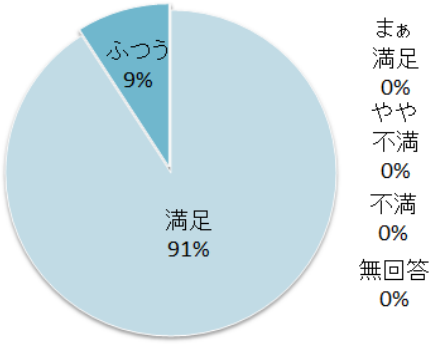
＜満足度＞

参加者の声	・加入できる保険で、どのような働き方をするか考えられることがわかりました。大野さんなどの具体例を説明してくださり、とてもわかりやすかったです。 ・自らが動かないと保険がおりない事や、その保険がおりる条件などを知れてよかった。 ・生活を支えるセーフティネットのしくみがよくわかりました。社会保険制度のしくみによって「意識の妨げ」が起こっている世の中について考えていかなければいけないなと感じました。 ・厚生年金を納める、納めないでよく女性たちは話しています。もう少し時間があったら良かったかなと思います。
ねらいに対しての成果	・10月の制度変更を目前に、情報を得たい市民のニーズに応えられた。 ・制度についての知識を得ることが、自分を守り支える行動につながることが学べた。 ・個別相談の受け皿として、すてっぷ相談室の労働相談やちょこっと相談を紹介し、周知できた。

事業名	すてっぷゼミナール2016 女性が学び、発言するためのエンパワーメント講座～知ることを、生きる力に STEP3　もう我慢しない！　働きやすい職場づくり
ねらい	・市政や労働法制を自分の問題と結び付けて関心を持ち、積極的に関わり発言する女性が増えるよう、支援する。 ・これまでの就労支援、シングルマザー支援、若年女性支援講座参加者、支援者等に参加を呼び掛け、学び発言する力を養う。 ・連続講座の3回目は、職場のハラスメントについて学び。問題に直面しても自信を持って対応できることをめざす。
対象者	テーマに関心のある女性、再就職パソコン講座の講座生、女性支援関係者など
計画分類番号	3132　女性への就労支援 3161　政策・方針決定過程参画に向けての人材育成の充実 3322　就業・労働相談の充実 4322　仕事と家庭生活等の両立のための制度の周知と利用促進
実施日等	2016年10月30日（日）　14:00～16:00
内容	・職場のハラスメントが均等法などで違法行為となっていることを学ぶ。 ・職場のハラスメントがおこる背景を理解する。 ・事例を挙げながら、ハラスメントの当事者となった時にどのような対応ができるのかを学ぶ。
講師	丹羽麻子　（一般財団法人女性労働協会　女性就業支援専門員）

定員	30　人	応募率	43.3　%	参加率	100.0　%
応募人数	13　人（女性　13　人　男性　0　人）	参加人数	13　人（女性　13　人　男性　0　人）		

講師の丹羽さん



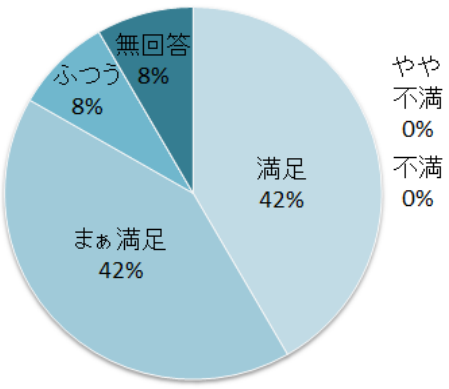
＜満足度＞

参加者の声	・もう少し早く話を聞きたかったと思いました。「支配に対抗する」どうすればいいかわからずだまってしまう事が多かったですが、対抗の方法を知れてよかったです。どんな所でもハラスメントはあり、被害者にも加害者にもなりうる事を頭に入れておきたいと思います。 ・ハラスメントは労務管理の問題という言葉が印象に残りました。実際に声を出して言うのはドキドキしましたが、いい経験になりました。 ・セクハラ・パワハラなどを起こさないように、雇用者・上司・先輩側の立場での研修を受けたことはあるけど、ハラスメントを受けている立場がどうすればよいかを聴くことができて、来てよかったです。
ねらいに対しての成果	・アンケート結果の満足度の高さや講座の中での経験を肯定的に捉えている感想などから、問題に直面しても自信を持って対応できる感覚を持ってもらえた。 ・当日呼びかけた終了後の交流会に、7人が残って参加した。

事業名	すてっぷゼミナール2016 女性が学び、発言するためのエンパワーメント講座～知ることを、生きる力に STEP4　わたしも言いたい！　女性のための政策づくり
ねらい	・市政や労働法制を自分の問題と結び付けて関心を持ち、積極的に関わり発言する女性が増えるよう、支援する。 ・これまでの就労支援、シングルマザー支援、若年女性支援講座参加者、支援者等に参加を呼び掛け、学び発言する力を養う。 ・連続講座の4回目は、豊中市の男女共同参画施策への市民の関心を高めることをめざす。
対象者	テーマに関心のある女性、再就職パソコン講座の講座生、女性支援関係者など
計画分類番号	3132　女性への就労支援 3161　政策・方針決定過程参画に向けての人材育成の充実 3322　就業・労働相談の充実 4322　仕事と家庭生活等の両立のための制度の周知と利用促進
実施日等	2016年11月13日（日）　14:00～16:00
内容	・女性には社会を変えるチカラがあることを知る。 ・女性に関する政策に関心を持つ人がおこした変化の具体例を知る。 ・市政に届き反映される意見のポイントは何か。 ・「第2次豊中市男女共同参画計画」見直しへの関心を高める。
講師	朴木佳緒留　（神戸大学名誉教授）

定員	30　人	応募率	56.6　%	出席率	50.0　%
応募人数	17　人（女性　16　人　男性　1　人）	参加人数	15　人（女性　14　人　男性　1　人）		

講師の朴木さん



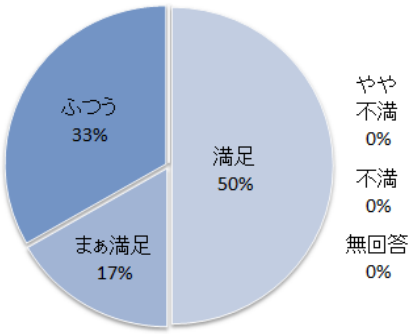
＜満足度＞

参加者の声	・先生の、実体験も交えてのお話がとてもおもしろかったです。男女平等になるまでの道のりは長いと感じました。市民目線が大切にされながら、すすんでいってほしいです。 ・伊丹市のオンブード制のように市民が参加することで、施策に対する興味・関心のある市民が増える…という広がりのある制度は良いと思いました。 ・ありがとうございます。いろいろなお話ができて良かったです。朴木先生の「多勢無勢」は会社でもよくある事なので、分かります。
ねらいに対しての成果	・市民が市の施策に関わることだけでなく、女性が意思決定の場にかかわることの難しさと重要性を参加者が学べた。 ・当日に呼びかけた講座終了後の交流会には6人が参加し、行政と市民の関わり方についての多様な意見が出され、共有した。 ・男女共同参画計画見直しに伴うパブリックコメントとゼミナール番外編の参加を喚起できた。

事業名	すてっぷゼミナール2016 女性が学び、発言するためのエンパワーメント講座～知ることを、生きる力に 番外編　″パブコメ″にチャレンジ！
ねらい	・市政や労働法制を自分の問題と結び付けて関心を持ち、積極的に関わり発言する女性が増えるよう、支援する。 ・これまでの就労支援、シングルマザー支援、若年女性支援講座参加者、支援者等に参加を呼び掛け、学び発言する力を養う。 ・連続講座の番外編として、第2次豊中市男女共同参画計画へのパブコメに市民が意見を出すことをめざす。
対象者	テーマに関心のある人、エクセル検定講座の講座生、女性支援関係者など
計画分類番号	3132　女性への就労支援 3161　政策・方針決定過程参画に向けての人材育成の充実 3322　就業・労働相談の充実 4322　仕事と家庭生活等の両立のための制度の周知と利用促進
実施日等	2017年2月5日（日）　14:00～16:00
内容	・パブリックコメントの意味と活用の効果を学ぶ。 ・パブリックコメントの意見が反映されるような書き方のポイントを学ぶ。 ・参加者同士で関心のある項目を話し合う。 ・実際にパブコメを書いてみる。 ・「第2次豊中市男女共同参画計画」見直しへの関心を高める。
講師	朴木佳緒留　　神戸大学名誉教授

定員	30　人	応募率	26.6　%	出席率	46.7　%
応募人数	8　人（女性　7　人　男性　1　人）	参加人数	14　人（女性　13　人　男性　1　人）		

講師の話を聞く参加者

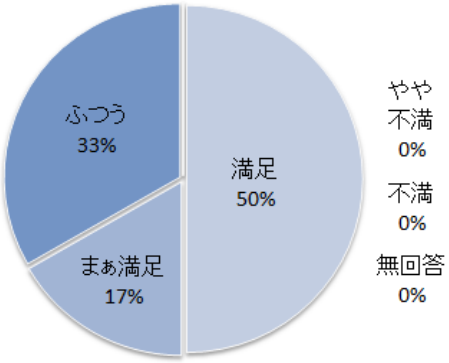


＜満足度＞

参加者の声	・パブリックコメントがとても身近に感じる事ができました。本当によかったと思います。 ・意見の内容を自身でまとめられた事に、アドバイスを頂きありがたく思いました。 ・他の立場（教育に直接関係ない人）と話せてよかったです。 ・何度かパブコメを出しているので、どのように書けば声が届くのかと不安・疑問を持っていました。その疑問が今回の講座で少し軽くなりました。意見を出す機会を逃さず、提言して行こうと思います。提言するとき、「なぜ」という背景を書くことが大切とのことが確認できてよかったです。ありがとうございました。
ねらいに対しての成果	・パブリックコメントの必要性や市民の立場での活用例を学び、参加者同士で話し合いながら自分の考えを意識化し、文章に書いてみるという一連の流れを経験することで、理解が深まった。 ・第2次男女共同参画計画への関心が高まった。

事業名	TOEIC対策講座				
ねらい	・賃金格差や非正規雇用という困難を抱える状況下にある女性の具体的な就労やキャリアアップに結び付くよう技術・資格取得を支援する。 ・英語によるコミュニケーション能力を評価するTOEICテストに向けた学習をすることで、仕事に活かせる英語や自分をきちんと表現できる英語を身に着けキャリアアップをめざす。今講座ではTOEIC600点レベルをめざす。				
対象者	一般				
計画分類番号	3131　女性への就労支援				
実施日等	2016年11月12日～2017年1月7日(土)　12月31日をのぞく10:00～12:00				
内容	TOEICスコア600に向けた学習				
講師	江口 こずえ　（英語講師）				
定員	30　人	応募率	106.6　%	出席率	75.0　%
応募人数	32　人(女性　18　人　男性　14　人)	参加人数	27　人(女性　15　人　男性　12　人)		

TOEIC対策講座



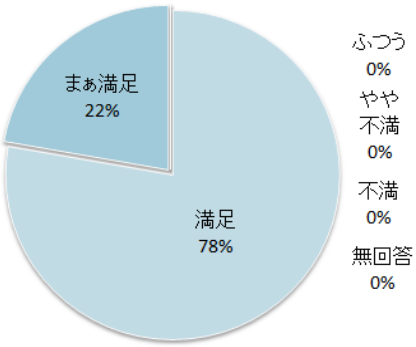
＜満足度＞

参加者の声	・TOEICテストのポイントを分かりやすく教えていただき、また英語力だけでなく試験のテクニックまで教えていただきとてもよかったです。 ・TOEICについては予備知識がほぼゼロでしたが、講師の方の熱心で適切な解説により、その内容を十分理解することができました。 ・学校のリスニングがだいぶ聞き取れるようになった。
ねらいに対しての成果	・就職やキャリアアップをめざしてTOEICの受験対策を学んでもらえた。講座後の自己学習にも活かせる内容だった。 ・10代の学生の参加もあり、すてっぷを利用してもらうきっかけになった。

事業名	そなえよう、知ろう！女性と防災 ～熊本地震の支援報告から～
ねらい	・豊中市健康福祉部保健所の協力を得て熊本地震の被災状況、支援内容についてを報告してもらう。(女性の状況も) ・身近な材料を使った防災頭巾ワークショップによって、そなえを進める。子育て世代にも呼び掛ける。 ・第2次豊中市男女共同参画計画見直し→「豊中市地域防災計画」にそって、すてっぷの役割を入れる(計画の記載内容→とよなか男女共同参画推進センターの役割として、女性相談窓口の開設や、女性支援の情報提供、広報活動、女性支援のためのボランティア、NPOの受け入れ、活動支援を行う)。内容について参加者から意見を聞く場とする。すてっぷとしての提言を準備する。 ・2014年に結成した「女性と防災を考える会」を継続する。
対象者	「女性と防災を考える会」、自主防災組織、自治会、社協ボランティア、防災に関心のある市民、子育て世代
計画分類番号	3171　災害時における被災者への支援 3172　災害時における被災者への支援
実施日等	2017年1月21日(土)　10:00～12:00
内容	＜報告＞熊本地震の支援報告、質疑応答 ＜ワークショップ1＞みんなでつくろう！わたしを守る防災頭巾！ ＜ワークショップ2＞第2次豊中市男女共同参画計画見直しについて
講師	中尾こずえ(豊中市福祉部　保健所　保健予防係長)、井関雅子(豊中女性防火クラブ連絡協議会)

定員	25　人	応募率	52.0　%	出席率	40.0　%
応募人数	13　人(女性　11　人　男性　2　人)	参加人数	10　人(女性　10　人　男性　0　人)		

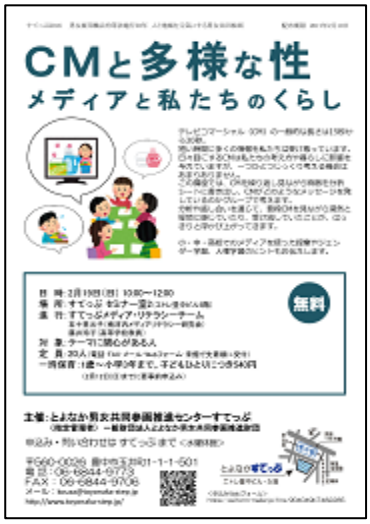
防災頭巾をつくる参加者



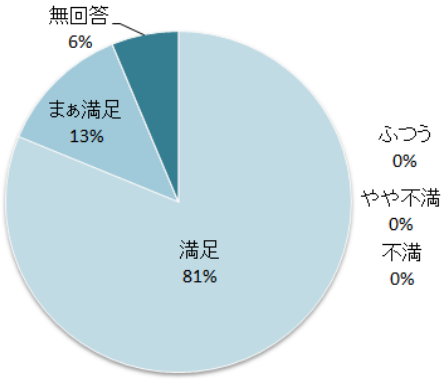
＜満足度＞

参加者の声	・いのちを守る頭巾が短時間で作れたことに感動です。三月、八月のイベントで披露させていただきたいと思います。 ・防災活動を広めるためにもすごくいいと思った。 ・避難所で犯罪があることを初めて知りました。 ・時間内に防災頭巾出来上がりましたが、二枚目からは自分なりのアイデアの詰まった頭巾を作りたいと思います。
ねらいに対しての成果	・熊本の現地報告によって、避難所での生活、女性支援等を詳細に知ることができた。 ・「女性と防災を考える会」のメンバーに防災頭巾づくりのワークショップを担当してもらい、地域の女性防災リーダーの存在をアピールし、つながりを継続することができた。 ・保育も一人あり、子育て世代の参加があった。

事業名	CMと多様な性　メディアと私たちのくらし				
ねらい	・メディアからの情報に対して主体的に向き合うことは、自らのステレオタイプを見つめ、一人ひとりが自分らしく生きていくことにつながる。 ・コマーシャルの分析を通じてジェンダー・ステレオタイプと多様な性のあり方や自分とのかかわりを考える。				
対象者	関心ある市民、教員、多様な性を自認している人々・理解者				
計画分類番号	1241　性的マイノリティの人権尊重 1422　メディア・リテラシーの向上 2122　男女共同参画を推進する教育の充実 2131　男女共同参画を推進する学習活動の充実				
実施日等	2017年2月19日（日）10:00～12:00				
内容	コマーシャルの分析を通じて多様な性のあり方を身近に考える。 （メディア・リテラシーの基礎知識の学習／CMの分析／分析を元にしたグループワーク）				
講師	五十里 元子　（南河内メディアリテラシー研究会、中学校教員）　他				
定員	20　人	応募率	110.0　%	出席率	95.0　%
応募人数	22　人（女性　16　人　男性　6　人）	参加人数	19　人（女性　14　人　男性　5　人）		



発表する受講生

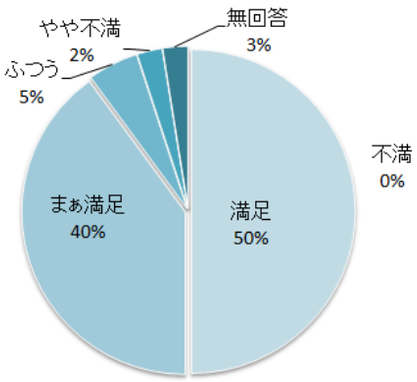


＜満足度＞

参加者の声	・CMを通じて、ステレオタイプだと思っていなかったことも、実は、ステレオタイプ化されているかもしれないと思うことがあった。“気づき”は、最大の学習意欲につながる要素だと思いました。自分がまず、いろんなことにメディアによってしばられているという自覚が大切だと感じました。 ・講座を受けて、自分が気づかない観点を知ることができた。どちらのワークでも、わくわくしながら取り組むことができ、あっという間の2時間でした。自分の中にあるステレオタイプを見つめることができたし、自分の英語の授業でもAd　councilのCMは使いたいと思った。
ねらいに対しての成果	・メディア・リテラシーの基本的な考え方を知ってもらえた。 ・CMの分析を通して、メディアで使われるステレオタイプや自分の中にあるステレオタイプについて見つめ直してらえた。また、性の多様性についても考える機会にしてもらえた。 ・教師の参加が多く、授業の参考になる情報を提供できた。

事業名	すてっぷフェスタ2017				
ねらい	・若年層の生きづらさが男女で異なる現状と、その解決にジェンダー視点が必要であることを、事例を交えて学ぶ。 ・すてっぷで、今後どのような取組みができるかを考える。 ・若者支援にすでに取り組んでいる他機関や市民団体にも参加協力を呼びかけ、連携を深める。				
対象者	講演テーマに関心のある市民、教職員、若者支援団体、利用者など				
計画分類番号	2131　男女共同参画を推進する学習活動の充実 3141　若者や中高年男性への就労等の支援				
実施日等	2017年3月4日（土）14:00～16:30…講演会 3月5日（日）10:00～15:00…すてっぷ登録団体活動発表				
内容	◆3月4日　講演会　「若者の仕事と居場所づくりを支えるために～地元サポーターを増やそう」 ①主催者挨拶 ②2人の講師がそれぞれ講演 「生徒と地域をつなぐ高校の就労支援～貧困問題として」前比呂子（追手門学院大教授） 「若者にとっての居場所と仕事のリアル」阿部真大（甲南大准教授） ③事務局長進行による講師2人のクロストーク 「若者の仕事と居場所づくりのために地域でできること」 ④若者支援団体の活動紹介 ◆3月5日　すてっぷ登録団体交流会 各登録団体による活動発表とワークショップ				
講師	阿部真大（甲南大准教授）、前比呂子（追手門学院大教授）				
定員	100　人	応募率	25.0　%	出席率	75.0　%
応募人数	25　人（女性　20　人　男性　5　人）	参加人数	75　人（女性　62　人　男性　13　人）		

講演会クロストークの様子



＜講演会の満足度＞

参加者の声	◆講演会 ・大変タイムリーで、分析的でよかったです。今日出された実態や課題が、もっともっと政治やメディアでクローズアップさせるべきと思いました。「教育が格差拡大の装置になっている」ということが、つきつけられたと思います。 ・社会の貧困化の中で、若者が苦しんでいるのが、よくわかりました。地域の中で、一緒にやれることを考えていかねばと思いました。 ・前先生がおっしゃっておられた、自分が悪いわけではないということ、そして自分を守るためのすべを具体的に身につけるということは本当に大切だと思います。全ての学校で権利について、具体的に知る授業を実現できれば。 ◆交流会 ・他の団体の活動が見れてよかった。 ・初めて参加したが楽しかった。ヨガなど実際に体験したのはよかった。
ねらいに対しての成果	◆講演会 ・若年問題が男女で異なる現状とその解決にジェンダー視点が欠かせないことを、各講師から学べた。 ・連携展示や出店の呼びかけで、他機関や若者支援団体にすてっぷを知ってもらい関係もつくれた。 ◆交流会 ・すてっぷ登録団体28団体中25団体が発表し、活動のアピールや団体同士の交流につながった。 ・登録団体ではないブラスバンドサークルに演奏を依頼するなど、登録団体以外にも広がりがあった。

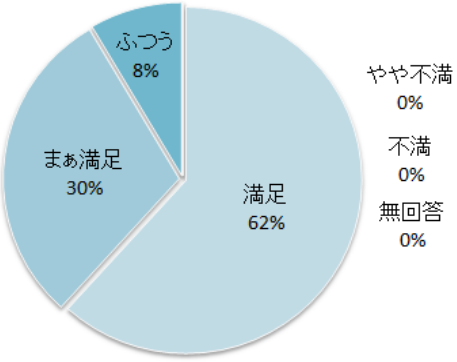
事業名	市民企画講座「おとな女子服交換会」イベント運営メンバー募集				
ねらい	・若年女性対象講座から継続して集まれる場を提供する。 ・同じ目標に向かって取り組むことでコミュニケーションを取りやすくし、参加者同士の悩みの共有や孤立感の解消につなげる。 ・参加者自身がイベントを企画・運営することで、受け身ではなく主体的に参画し、達成感や自信を得られるようにする。				
対象者	生きづらさ・働きづらさを感じている39歳までの未婚女性（シングルマザーのぞく）				
計画分類番号	3141　若者や中高年男性への就労等の支援 3211　互いに力を高め合うグループづくり				
実施日等	2016年10月23日、11月27日、12月18日、2017年1月22日、2月26日の日曜日　14:00～16:00、3月11日(土)18:00～20:30				
内容	イベントの企画・運営を通じた若年女性のエンパワメント				
講師	なし				
定員	なし　人	応募率	－　%	出席率	79.2　%
応募人数	4　人（女性　4　人　男性　0　人）	参加人数	4　人（女性　4　人　男性　0　人）		

イベントに向けて準備をする参加者

参加者の声	（口頭での振り返りより） ・イベントの宣伝でケーブルテレビに出演し、それを見てくれた人がいて嬉しかった。 ・イベントの企画を他のメンバーと一緒にできて楽しかった。 ・イベント中、チームワークよく動けた。お客さんと話ができてよかった。 ・今後もまた集まりたい。
ねらいに対しての成果	・初めはイベントの企画・運営に対して気おくれしていたようだったが、実際に集まって話し合っていくうちに次々とアイデアが出るようになり、前向きに変わっていった。 ・会議後にメンバーで食事に行く等、交流が深まっていた。 ・イベント実施中は自発的に動き、職員や参加者と会話を楽しんでいた。 ・イベントの成功で達成感を得た様子で、終了後「次に実施する場合はどこに気をつけるか」といった話になっていた。

事業名	市民企画講座「おとな女子服交換パーティ」				
ねらい	・若年女性対象講座の参加者自身が市民企画委員としてイベントを企画・運営し、受け身ではなく主体的に参画することで、達成感や自信を得られるようにする。 ・若年女性が興味を持ちやすいファッションのイベントを実施することで、普段すてっぷに来る機会がない層への周知につなげる。				
対象者	女性				
計画分類番号	3141　若者や中高年男性への就労等の支援 3211　互いに力を高め合うグループづくり				
実施日等	2017年3月12日（日）11:30～15:00（当日持込み受付10:30～13:00）				
内容	イベントの企画・運営を通じた若年女性のエンパワメント 若年女性層へのすてっぷの周知				
講師	なし				
定員	なし　人	応募率	－　％	出席率	－　％
応募人数	100　人（女性　100　人　男性　0　人）	参加人数	74　人（女性　74　人　男性　0　人）		

イベント会場の様子

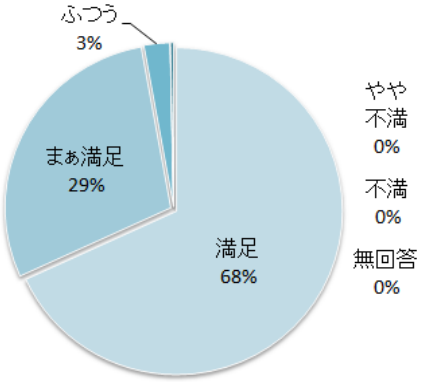


＜満足度＞

参加者の声	・ただのリサイクルでなく、交換というのが良かったです。欲しい物がたくさんありました。またぜひ参加したいです！カテゴリー分けされていて見やすかったです。 ・家にある服で捨てるのはもったいないけど交換という形で別の服に代わる。エコであり嬉しい気持ちにさせてくれるこのイベントに大賛成です。 ・にぎわっていたし、着たい服がたくさん見つかってすごく楽しかったです。
ねらいに対しての成果	・若年女性向け講座の参加者が市民企画委員としてアイデアを出し合い、イベント中もお互いにフォローして運営し、積極的に動いていた。また、イベント参加者に話しかけるなど交流をしていた。終了後はイベントの良かった点や反省点などを自発的に話し合っていた。盛況なイベントで達成感があった様子だった。 ・20代から30代の若い女性の参加が27.6%となり、すてっぷを知ってもらうきっかけになった。

事業名	共催　両親教室					
ねらい	・父親の積極的な育児・家事への参加の啓発。 ・男女共同参画について知る機会の提供、男女共同参画の理解を深める。 ・これから子育てをはじめる層へ、すてっぷの活用、来館を促す。 ・すてっぷ出張相談「ちょこっと相談」により、女性の就労を支援する。					
対象者	初めての出産を迎える妊婦と夫など					
計画分類番号	4336　仕事と家庭生活等の両立を支える子育てサービスの拡充 4351　男性の家庭及び地域への参画の推進 4352　男性の家庭及び地域への参画の推進					
実施日等	2016年4月23日、6月25日、8月27日、10月22日、12月17日、2017年2月25日の土曜日 9:45～11:45、13:15～15:15					
内容	沐浴実習、妊婦の疑似体験、ビデオ上映、抱っこ・着替え体験、助産師個別相談、ちょこっと相談					
講師	助産師　（豊中市助産師会）					
定員	1440　人　（1日120組×6回）	応募率	81.1　%	出席率	96.6　%	
応募人数	1168　人（女性　584　人　男性　584　人）	参加人数	1128　人（女性　564　人　男性　564　人）			

両親教室のちょこっと相談ブース

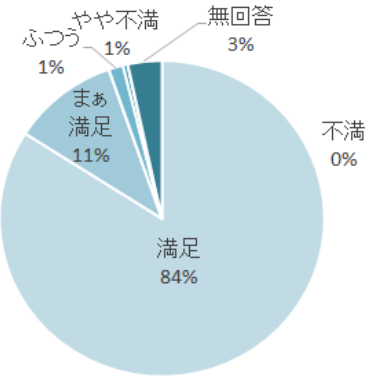


＜満足度＞

参加者の声	・お父さんが学ぶ場所がなかなかないので、来てよかったです。 ・妊婦体験は非常に為になったようです。大変さに衝撃を受けてました！ ・父親としての自覚もより持ってくれたと思います。私も親になるんだと実感がわいてきました。 ・妻任せにせず、夫婦2人で協力して子育てしていきたいです。同年代の子どもを持つ親同士の集まりがあれば参加したいです。 ・個別相談に具体的にのって頂いて有難うございました。心強かったです。 ・ビデオが古かったので最近のものに変えてほしい。
ねらいに対しての成果	・具体的な体験によって、父親の育児への積極的な関わりを促すことができた。 ・母親の育児不安の軽減にもつながった。 ・すてっぷを知ってもらうきっかけになった。 ・ちょこっと相談の利用人数が前年度より増加した。（59件←38件）

事業名	共催　アラサー・アラフォー女性のための転職カフェ				
ねらい	1、サポート・情報を得られていない層へのアプローチ（孤独・孤立） 2、自分の応援団に出会う 3、ロールモデルに出会う 4、語り合える人と出会う（仕事、結婚、出産、育児、介護など） 5、仲間に出会う（つながり・支え合いのきっかけづくり）				
対象者	再就職をしたい女性・地域創生事業受講者、エクセル講座受講者等				
計画分類番号	3131　女性への就労支援 3132　女性への就労支援				
実施日等	①7月度　2016年7月9日、23日、8月6日、20日、9月3日 ②10月度　2016年10月15日、29日、11月12日、26日、12月10日 ③1月度　2017年1月21日、2月4日、18日、3月4日、18日 の土曜日　13:00～15:00				
内容	プログラム内容 ・アイスブレーキング（主催者・参加者紹介） ・ゲストスピーカーによるお話 プチ講座 「みんな一緒にエンパワーメント」「心地よいつながり方」「楽しみながらの自分表現」「転職について」「いろいろな働き方について」「キャリアプラン」「ビジネスプラン」「ライフプラン」等 ・ゲストスピーカーへのインタビューと自分を語る会 ・グループワークと交流（カフェタイム）				
講師	佐々木　妙月　（情報の輪サービス株式会社　代表取締役）				
ゲストスピーカー	大森順子、大森暁、山本美紀、高橋千景、三輪寿江、沢村有生、林美佐子、天野治美、千福幸子				
定員	①15　人　、　②③25　人	応募率	121.5　%	出席率	52.4　%
応募人数	79　人（女性　79　人　男性　0　人）	参加人数	79　人（女性　79　人　男性　0　人）		

ファシリテーターの話を聞く参加者

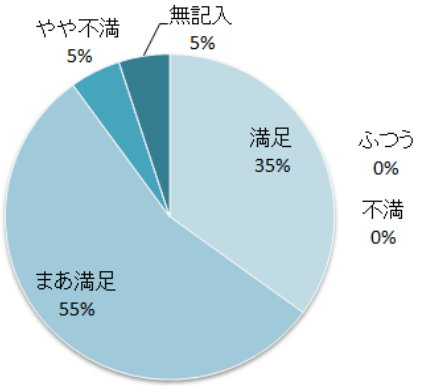


＜満足度＞

参加者の声	・男女雇用機会均等法の年に就職…転職を重ねて50代後半には「一生現役、まだまだ若い!!」と言われる時代がくる。本当に大変な時代を生きてきた（生きていく）私たちだなーと感慨。 ・一般的には仕事をするのは60歳・65歳までというイメージがありますが、70歳になってからヘルパーとしてご活躍されているお話をお聞きして、またイキイキとしていらっしゃるお姿を見て、そういう人生を歩むのも素敵だなと思いました。 ・いろんな方の考え方や意見が今後参考になりそうでした。受講を通して5mm動くことができたのもとてもうれしい経験になりました。
ねらいに対しての成果	・ゲストスピーカーの話を聞き、参加者同士の交流から、自分だけが悩んでいるのではないと思えた。 ・地域就労支援センターやすてっぷの職員が応援団としていることを知ることができた。 ・ゲストスピーカーの働き方や生き方に参加者が励まされ、自身の働き方や生き方を視野を広げて考えることができた。 ・タームの初回は参加者同士の交流もぎこちなかったが、回を重ねるごとに交流が深まった。 ・転職や再就職を考える女性が地域就労の相談につながった。

事業名	共催　福祉の就職フェア＆お仕事セミナー　2016 in TOYONAKA				
ねらい	1、「福祉の仕事」への理解向上 2、福祉分野へ就職を希望する人へ面談の場を提供し福祉の人材確保を図る				
対象者	再就職をしたい女性・地域創生事業受講者、エクセル講座受講者等				
計画分類番号	2131　男女共同参画を推進する学習活動の充実 3132　女性への就労支援				
実施日等	9月24日（土）12:00～16:00				
内容	福祉の就職フェア＆お仕事セミナー　2016 in TOYONAKA ・お仕事セミナー：「福祉の魅力と未来の可能性を語る」 ・個人面談コーナー：17企業出展 ・資生堂ビューティコンサルタントによる就活応援 ・大阪府福祉人材支援センターによる相談コーナー				
講師	コーディネーター　後藤奈美（リクルートキャリア）				
定員	－　人	応募率	－　%	出席率	－　%
応募人数	－　人（女性　－　人　男性　－　人）	参加人数	34　人（女性　－　人　男性　－　人）		

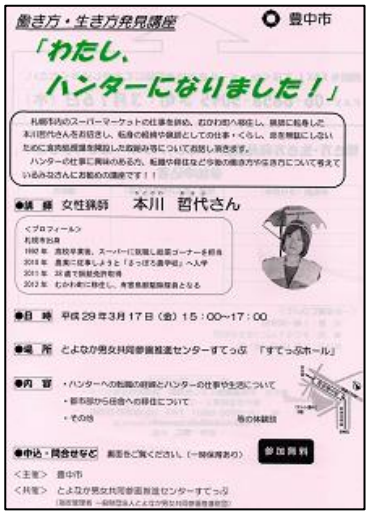
会場の様子

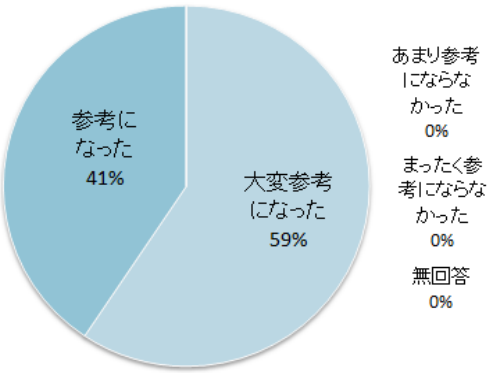


＜満足度＞

参加者の声	・もっと開催時間を延ばしてほしかったです。・本日のセミナーは求人者目線でのセミナーで聞きやすかったです。（今までのセミナーは事業所目線だったので面接に自信がもてませんでした。）・対象ホームページを探すのに大変時間がかかりました。 改善したほうが良いと思います。（府の人材支援センターHPには載っていなかった）
ねらいに対しての成果	・就職フェアは、ひとつのブースで詳細に仕事内容、雇用条件等を尋ねる参加者が多かった。 ・事務だけに偏りがちな希望職種を介護、福祉分野へと視野を広げることができた。「自分らしく働くこと」を意識するきっかけにつながった。

事業名	共催　働き方・生き方再発見講座「わたし、ハンターになりました！」				
ねらい	スーパーマーケットを退社し、移住して猟師に転身した講師の経験談をとおして、女性の仕事、暮らし、生き方を考える。女性就労支援として、すてっぷの女性就労支援講座参加へも呼び掛ける。				
対象者	一般市民、特に働いている女性、求職中の女性、転職を考えている女性				
計画分類番号	2131　男女共同参画を推進する学習活動の充実 3132　女性への就労支援				
実施日等	3月17日（金）15:00～17:00				
内容	共催　働き方・生き方再発見講座「わたし、ハンターになりました！」				
講師	本川哲代				
定員	50　人	応募率	88.0　%	出席率	88.0　%
応募人数	44　人（女性　27　人　男性　17　人）	参加人数	44　人（女性　27　人　男性　17　人）		





＜アンケートより＞

参加者の声	・一度しかない人生、何をして命を生かすのか、改めて真剣に考えなければいけないなぁと気付かされた。ありがとうございました。 ・自分の知識・技術・哲学を若い人たちに伝えることについてもっと考えなくてはと思った。自分の人生を自分で切り拓いている人の話を聞いて、パワーと元気を頂いた。 ・最初は深く考えずに農業からハンターへ転身されたという話だったのに、ものすごい覚悟を決めて今の仕事に取り組んでおられる深いお話に感動した。
ねらいに対しての成果	・生涯の仕事・女性が仕事を発見するヒントや考え方を学ぶことができた。 ・仕事のみならず女性には多様な生き方があることを知り、また自然とともに生きていくことの大切さを知ることができた。

アウトリーチ（地域啓発）

１）出前講座
・2016年度は実施なし

2）講師・委員会等派遣

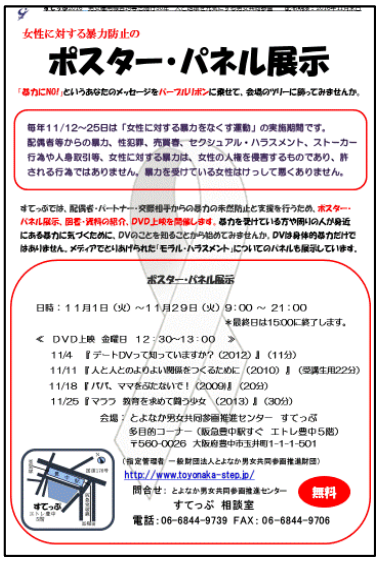
実施日等	事業名	テーマ	派遣者名	主催(場所)	参加者
＊2016/6/7	あいめっせステップアップ講座	メディア社会を生きる力～実践！わたしたちの視点でメディアを読み解く	西村寿子	姫路市男女共同参画センターあいめっせ	20人
2016/7/21	教職員研修	労働から考える～男女共生教育～	林　誠子	豊島西小学校	25人
＊2016/7/28	大阪府立人権教育研究会研修	メディアの中のジェンダー	西村寿子	柴島高校	100人
2016/7/29	千成小学校・人権教育研修	男女共生教育をすすめるにあたって	小河洋子	千成小学校（すてっぷ）	19人
2016/10/17・24	男女共同参画の学習	①世間の枠と自分らしさ②互いを尊重するコミュニケーション	藤長恵子	梅花高校	134人
2016/10/31		あなたといっしょに考えたい大事なこと～女性に対する暴力をなくすために何ができるか	小河洋子		134人
2016/10/27	第2回子育て支援セミナー	ひとり親家庭への取り組みと課題	西村寿子	すこやかプラザ	50人
＊2016/11/18	大阪府立松原高校1年生（リサーチデイ）	メディア・リテラシー入門～ジェンダーとメディア	西村寿子	阿倍野ベルタ	50人
2016/12/8	人権研修・防災セミナー	女性の視点からの防災、震災事例	岡山秀子	小曽根小学校区地域自治協議会、災害対策部会（南郷の家）	57人
＊2017/2/7	大阪府立松原高校「産業社会と人間」発表会（ジェンダーとメディアコース）	ジェンダーとメディアコース発表審査	西村寿子	大阪府立松原高校	50人
2017/2/11	豊中市総合計画審議会第1回専門部会	団体としての意見発表	西村寿子	豊中市	20人
＊2017/2/19	女性の学び応援フェスタinTOKYO	事例発表	藤池里美	文部科学省	100人
		パネルセッション	岡山秀子		
2017/2/21	18歳からの主権者教育	むずかしいけどだいじなこと	小河洋子	豊中市選挙管理委員会（梅花高校）	370人

＊は、豊中市外（自主事業）

3)地域活動への参画

実施日等	事業名	テーマ	派遣者名	主催(場所)	参加者
2016/11/7	さんあいまつり	すてっぷ広報活動	藤池里美 藤長恵子 槙本京子	ハニービー	600人
2017/3/25	公共サービスラーニング成果発表会	大学院生受け入れに伴う院生の報告	西村寿子	大阪大学未来戦略機構第5部門	50人

事業名	「女性に対する暴力をなくす運動」期間のパネル展示					
ねらい	・パープルリボン活動が女性に対する暴力防止運動であること、そして、暴力は女性に対する人権侵害であり克服すべき課題であることを周知して、意識や行動の変化及び被害者の支援に結び付くよう働きかける ・身体的暴力と比べ被害者・周囲にわかりにくい「モラル・ハラスメント」への気づきと理解を深めてもらう ・相談室の広報、情報ライブラリーの利用促進につなげる ・DV被害者が一人で苦しまずに、気軽に相談機関につながってもらうように働きかける					
対象者	貸室利用、ロビー利用を含めたすてっぷ利用者					
計画分類番号	1311　DVを許さない社会づくりを推進する 1312　安心して相談できる体制づくりを行う 1351　あらゆる暴力の根絶に向けて広報媒体や図書資料等を通じた啓発を進める 2312　男女共同参画にかかわる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める					
実施日等	2016年11月1日（火）～11月29日（火）　期間中展示時間　9:00～21:30					
内容	・毎年11/12～25日の「女性に対する暴力をなくす運動」期間に合わせ、「暴力にNO！」「DVは身体的暴力だけじゃない」をテーマに11月中パネル展示を実施。今回は身体的暴力以外のDVであるモラルハラスメントへの気づきに焦点をあてたパネル展示とする。					
講師	なし					
定員	0　人	応募人数	0　人（女性　0　人　男性　0　人）		応募率	
パープルリボン記入人数	46　人（女性　41　人　男性　5　人）				出席率	

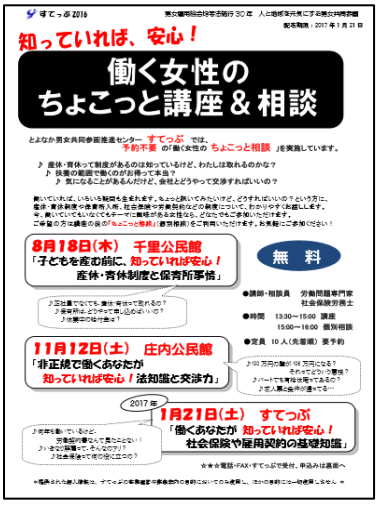


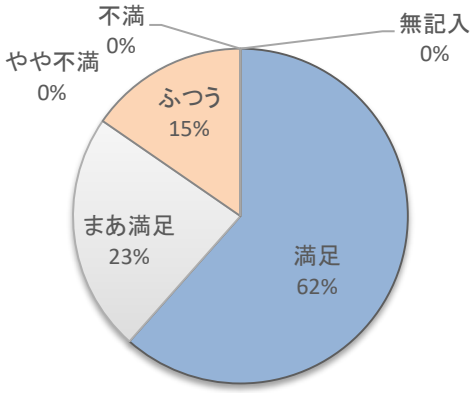
展示の様子①

展示の様子①

参加者の声	・パープルリボンに書かれたメッセージ：暴力を許さないという強い気持ちでいたい（40代女性） ・暴力をふるっていい理由なんて絶対にどこにもありません。（30代女性） ・何かおかしいなと思ったら一人で悩まず相談できる社会に（30代女性） ・暴力は受けた人もふるう人も傷つける。この社会に暴力で解決できる問題はない（60代女性） ・1回だけだから大丈夫、そんなことはない。次またやられるかもしれない。要相談（10代男性）　など
ねらいに対しての成果	・パープルリボンを吊るしたツリーを目立つ位置に設置し、すてっぷ来館者がポスター・パネル展に自然な流れで参加いただけたと感じる。 ・46名（昨年40名）の方が、パネルを見た後「暴力にNo!」という各自の想いをパープルリボンに記入、飾られたツリーは昨年度分もあわせリボンで一杯になった。 ・パネルも「DVは身体的暴力だけではない」ことがわかりやすかったというお声もあった。

事業名	働く女性のちょこっと講座＆相談				
ねらい	①出産後も安心して働ける対策を講じるきっかけをつくり就業継続につなげる。 ②不利な雇用条件となりがちな非正規労働者が法的根拠を知り、折衝力をつけることで、不当な扱いを受けることを未然に防止する。 ③労働に関しての基礎知識を知り、働くことの意味を考え就業意欲を高め、就業継続につなげる。				
対象者	働く女性、働き続けたい女性				
計画分類番号	3132　女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する 3322　労働に関わる相談や救済を充実させるほか、労働についての情報や学習機会を提供する 4311　仕事と生活の調和・両立への意識が高まるよう、ワーク・ライフ・バランスについての啓発を進める 4322　仕事と子育て・介護・看護の両立のための法律や具体的制度、技術等の情報提供を進める				
実施日等	①2016年8月18日（木）　②11月12日（土）　③2017年1月21日（土）13:30～16:00				
内容	①子どもを産む前に、知っていれば安心！産休・育休と保育所事情 ②非正規で働くあなたが知っていれば安心！法知識と交渉力 ③働くあなたが知っていれば安心！社会保険や雇用契約の基礎知識				
講師	林　誠子　　西野　智子				
定員	10　人	応募率	①60②70 ③130　%	出席率	50.0　%
応募人数	18　人（女　18　人　男性　0　人）	参加人数	15　人（女性　15　人　男性　0　人）		

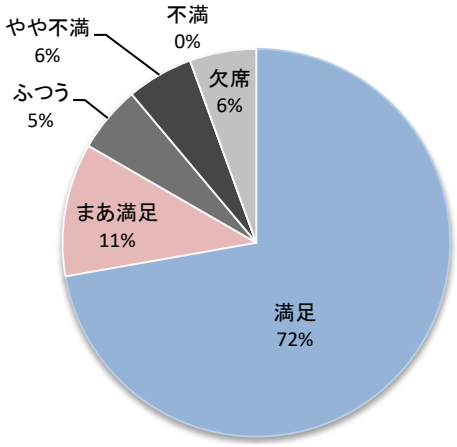




〈満足度〉

参加者の声	①どの立場に置かれていたとしても役立つ情報が多く記載されており、ポイントを教えて頂いたので本当に助かりました。 女性が働くことの重要さを改めて感じましした。 今後の働き方を悩んでいたが、社会復帰を考えていきたい。 ②今まで疑問に思っていた事をいろいろうかがう事ができた。 ③女性が主体的に生き、仕事をしていけるための準備を講座として聞けてよかった。
ねらいに対しての成果	・「働く女性のハンドブック」の内容に則して各回の講座を実施し、内容の理解を促した。 ・参加者は20代が31%、30代が31%、若い年代の働く女性に就労継続を考えてもらうきっかけとなった。 ・労働に関しての基礎知識を知らなかったという声は多く、今後働くうえでの基盤としてもらえる内容だった。 ・女性が主体的に生き、働き続けるという意味を確認してもらう機会となった。 ・各回、講座終了後相談につながった（①5人、②1人、③2人）

事業名	2016年度（平成28年度）グループ相談会連続3回「モラハラ離婚?!　～その前に知っておきたい法律とお金～」				
ねらい	・「モラル・ハラスメント」を正しく理解し、夫（パートナー）との関係を見つめ直す機会とする。 ・離婚についての相談には、状況や気持ちの整理、法律の基本的な知識、離婚後の新生活の見通しが必要となることが多い。併せて考えることが、今後の生き方を選択することに役立つ。 ・夫（パートナー）との関係に悩みながら、何から相談すればよいかわからないという方に「すてっぷ相談室」を利用してもらうきっかけとする。				
対象者	夫（パートナー）との関係に悩み、離婚を考える女性				
計画分類番号	3361　エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する 3331　男女共同参画を阻害する要因による人権の侵害にかかわる相談対応を行う 3311　安心して相談できる体制づくりを行う				
実施日等	2017年2月3日、10日、17日（金）　13:30～15:30				
内容	夫（パートナー）との関係でしんどさを感じている女性を対象に、まずは必要な情報を届け、考える場を設けることにより、自らの人生を見つめ直し、自ら選択するきっかけとしてもらう。				
講師	①すてっぷ相談員　②弁護士　高瀬久美子　③ﾌｧｲﾅﾝｼｬﾙﾌﾟﾗﾆﾝｸﾞ技能士　植田香代子				
定員	8　人	応募率	112.5　%	出席率	90.5　%
応募人数	9　人（女　9　人　男性　0　人）	参加人数	7　人（女性　7　人　男性　0　人）		



〈満足度〉

参加者の声	・離婚に向けて漠然としたことが少しわかった。 ・モラルハラスメントの定義、法律相談、離婚後のお金についてわかりやすく説明していただきよかった。 ・気持ちが軽くなった気がした。 ・とても勉強になった。 ・離婚についての学びができた。まず離婚ありきではないので、そこまでのプロセスを落ち着いて考えたい。
ねらいに対しての成果	・参加者より「パートナーとの関係にずっと違和感を感じていたけれども、今回参加して初めて、夫婦間のモラルハラスメントだったと気づいた」という声があがった。 ・グループ相談会終了後、数人が個人相談へとつながった。 ・3回連続グループ相談会への参加が、今後の生き方を考えるきっかけとなった様子が見受けられた。

④関係機関とのネットワーク形成

A:豊中市人権政策課男女共同参画係
DV被害者支援連携ミーティング　　年間6回実施

2016年	5月10日（火）、7月12日（火）、12月8日（木）
2017年	1月24日（火）、2月7日（火）、3月14日（火）

Ｂ：豊中市関連機関との学習会

豊中市福祉事務所「生活保護制度と運用」	
実施日	2016年7月1日（金）15:00～17:00
内　容	互いの業務を理解し、相談者の福祉向上を図るための事例検討
講　師	豊中市福祉事務所、豊中市福祉事務所分室より各1名の相談員
対　象	すてっぷ相談員、相談事務局職員
参加人数	6人

⑤相談員ならびに相談事務局員の資質向上

C:相談員スーパーバイズ研修

スーパーバイズ研修（年2回実施）	
実施日	第1回　2016/8/26（金）18：00～20：00
	第2回　2017/1/27（金）18：00～20：00
内　容	面接相談事例を中心としたスーパーバイザーによる指導
講　師	宮本由起代（ＮＰＯ法人心のサポートステーション）
対　象	すてっぷ相談員、相談事務局職員
参加人数	第1回　9人、第2回　8人

Ｄ：内部学習会

ＤＶ相談における情報提供と実務について	
実施日	2017年3月7日（火）15:00～17:00
内　容	ＤＶ相談と実際の支援業務について理解を深める
講　師	すてっぷＤＶ相談員
対　象	すてっぷ相談員、相談事務局職員
参加人数	8人

2016年度　施設の維持・安全管理

＜主な対応実績＞

月	日	内容等	件数
4月	6	ファイルサーバ認証機能不具合修理対応	18
	7	トイレ詰まり水漏れ対応	
	7	ホワイトボード金具破損修理	
	8	貸室音響の不具合対応	
	8	警備員転倒による骨折事故対応	
	9	ITV架の異音不具合応急対応	
	11	ロビー作業台テーブル不具合修理	
	11	利用者同士トラブルへの対応	
	15	ホール椅子席の粘質汚れ除去対応	
	20	消防点検立ち会い	
	20	ガラス窓の定期清掃（1／4）	
	20	冷房への切り替え工事	
	21	フロン簡易点検	
	23	ロビー不審者対応	
	28	氷蓄熱機の点検済安全弁の付け替え	
	28	キッズスペース占拠者への対応	
	28	セミナー室前通路不適切利用への対応	
	29	視聴覚室机破損の修理	
5月	8	ロビー不審者対応	12
	9	ホール調光設備の定期点検	
	10	ロビー印刷機ドラム不具合の応急対応	
	21	システム不具合によるADサーバ正副切り替え対応	
	21	図書館システム搭載端末不具合対応	
	23	図書館システム搭載端末不具合対応	
	24	苦情処理相談室個別空調基板故障に係る保守点検業者確認作業対応①	
	28	清掃不履行事項に関する業者への申し入れ	
	28	清掃スタッフ不適切行為に関する業者への申し入れ	
	28	ロビー不適切利用者への対応	
	29	ITV架HDD異常音への対応	
	30	苦情処理相談室個別空調基板故障に係る保守点検業者確認作業対応②	
6月	2	ロビー自動販売機設置対応	9
	2	貸室専用端末3台の不具合対応	
	4	空調換気に関する市民意見の受理対応	
	6	トイレ備品損害対策の対応	
	13	男性多目的トイレ詰まり応急対応及び修繕工事	
	13	視聴覚室ドアストッパー破損修理	
	16	エトレ豊中ビル照明一斉不具合への対応	
	27	ホール音響設備定期点検	
	30	電話回線見積りのための調査対応	
7月	3	利用者の急病救急搬送対応	
	3	フロアマスター鍵の不具合対応	
	4	ロビー不審者対応（女子高校生に対する）	
	4	貸室利用者（豊中市）への特別対応、苦情対応	
	12	ロビー不審者申し出への対応（女子大学生に対する）	
	12	貸室利用者駐車場不適切利用への苦情対応	

月	日	内容等	件数
	13	氷蓄熱機基板取り替え修理工事	22
	13	中央監視盤6階国際交流センター照明表示の整備対応	
	13	苦情処理室空調更新工事1日目	
	14	苦情処理室空調更新工事2日目	
	14	機械警備カード不具合対応	
	14	貸室利用者のエトレ駐車場トラブル対応	
	15	ロビー不審者情報への対応	
	16	清掃スタッフへのOJT対応	
	20	ガラス窓の定期清掃（2／4）	
	21	就労支援情報コーナーパソコン点検対応	
	25	貸室システム一斉ダウンへの対応	
	25	ピアノ庫空調機羽根メンテナンス	
	26	中央監視盤6階国際交流センター照明表示のメンテナンス	
	26	急病者の救急搬送対応	
	30	セミナー室電話機破損の応急対応	
	31	ロビー不適切利用者への対応	
8月	1	産業廃棄物取扱業者のゴミ庫に関する対応	26
	2	貸室内の避難誘導等表示の整備	
	4	総合カウンター貸室用パソコンの不具合対応	
	5	男子トイレ便座故障への対応	
	5	事務室シンク排水管詰まり除去対応	
	6	トイレ便器内部傷の補修対応	
	14	ロビー不適切利用者への対応	
	14	気象警報への対応	
	14	エトレ豊中ビル瞬間停電後の照明個別対応	
	15	トイレ内の緊急清掃対応	
	15	貸室吊物保守点検	
	16	図書館システム等情報機器入替え準備打ち合わせ	
	16	氷蓄熱機異常に関する調査対応	
	18	氷蓄熱機異常に関する保守業者調査への対応	
	19	氷蓄熱機異常に関する保守業者調査への対応	
	21	楽屋1・2空調不具合への応急対応	
	23	楽屋1・2空調不具合の業者調査点検	
	23	ロビー印刷機ドラムモーター故障による点検対応	
	25	楽屋1・2空調不具合への業者対応	
	25	フロン簡易点検	
	25	氷蓄熱機修繕案件に関する業者からの説明会（国際交流センター同席）	
	25	ロビー表示及びレイアウト等の変更	
	26	キッズスペースのプレゼンテーション施工	
	26	印刷機の修繕	
	27	ロビー利用者に対する苦情への対応	
	30	認知症案件への対応	
9月	1	認知症案件への対応	
	1	氷蓄熱機修繕工事に関する事前調整・協議	
	6	図書館システム等情報機器入替え工事下見への対応	
	6	空調停止に伴う措置対策	
	9	空調停止に伴う措置対策	
	9	図書館システム等情報機器入替え工事	
	10	図書館システム等情報機器入替え工事打ち合わせ	
	13	氷蓄熱機予備工事①	

月	日	内容等	件数
	14	氷蓄熱機予備工事②	27
	15	中央監視盤の整備(5階照明表示)	
	16	空調停止に伴う措置対策(扇風機搬入)	
	16	視聴覚室プロジェクターランプ交換	
	20	台風接近に伴う事前準備等の諸対応	
	20	氷蓄熱機修繕工事(基板)	
	21	氷蓄熱機修繕工事(四方弁)	
	21	情報機器サーバ切り替え工事	
	22	氷蓄熱機修繕工事(四方弁)	
	23	氷蓄熱機修繕工事(確認作業)	
	24	貸室不適切利用者への対応	
	27	事務所空調機不具合への対応	
	28	サーバ撤去工事、図書館システム切替作業	
	28	豊中市貸室システム用デバイス設定変更対応	
	29	事務所空調機不具合点検への対応	
	29	ホール利用者に係る事故対応	
	30	誤報火災警報への対処	
	30	ライブラリー利用者の苦情への対応	
	30	情報機器更改に係るリース返却物管理対応	
上半期計			114
10月	1	ロビー不審者対応(勧誘行為か)	20
	3	情報機器更改に係る業者対応	
	6	情報機器更改に係る業者対応	
	11	事務所空調機故障の修繕工事	
	11	情報機器サーバ不具合に係る点検対応	
	14	メールサーバ不具合状態への対応	
	14	ホール附属プロジェクター機器ケーブル破損対応	
	15	キッズスペース不適切利用者への対応	
	15	ロビー不審者への対応	
	15	ロビー緊急清掃対応	
	19	ガラス窓の定期清掃(3／4)	
	19	消防設備法定点検、防火対象物点検、防災管理点検、建築設備点検	
	19	情報機器引き取り処理対応	
	21	サーバUPS不具合対応	
	21	キッズスペース不適切利用者への対応	
	27	迷子への対応	
	28	ロビー不適切利用者への対応	
	30	セミナー2A蛍光灯不具合対応	
	30	ロビーコピー機コインラック故障対応	
	31	電話設備工事下見への対応	
11月	4	ロビー不適切利用者への対応	17
	4	セミナー室1B壁面へのホワイトボード取り付け作業	
	5	印刷コーナー紙折り機ネジ破損修理	
	6	貸室用ワイヤレスマイクフォルダー破損修理	
	7	セミナー室1の机天板レバー修繕	
	7	セミナー室1の椅子座面修繕	
	12	楽屋ロッカー故障修繕	
	12	備品ホワイトボード金具破損修理	
	14	事務所印刷機ドラム不調によるパーツ交換	

月	日	内容等	件数
	15	ホール天井照明の電球交換等メンテナンス	
	16	シャッター設備点検、内部シャッター電池交換	
	18	図書館システム搭載端末の不具合対応	
	20	事務所窓枠ハンドル破損対応	
	21	ロビー不適切利用者への対応	
	21	ロビー印刷機インクドラム不調対応	
	21	利用者事故救急搬送への対応	
	22	女子トイレ詰まり水漏れ緊急清掃対応	
12月	1	作業室コピー機不具合対応①	
	2	作業室コピー機不具合対応②	
	3	国際交流センターへの緊急備品貸し出し対応	
	3	ロビー不審者への対応	
	7	来館市民からの意見への対応	
	7	冷暖房切替工事	
	8	修繕見積もり下見対応	
	12	破損マスターキー管理対応	
	14	冷暖房切替後の空調点検、定期清掃	
	15	視聴覚室ワイヤレスマイク風防修理	
	15	女子多目的トイレ水洗レバー不具合対応	
	15	氷蓄熱機の故障対応	
	15	電話機器修繕見積もり下見対応	
	15	掛時計修理対応	
	16	消防署フロン点検対応	
	16	貸室システム端末入れ替え準備対応	31
	18	業務妨害的な電話への対応	
	20	エトレ豊中ビル火災誤警報への対応	
	20	電話設備更新工事現場打合せ	
	22	氷蓄熱機不具合による点検調査	
	22	電話設備更新工事のための業者現場事前調査対応	
	22	男性トイレ個室便器つまり対応	
	24	備品棚卸作業	
	25	備品棚卸作業	
	25	ホール同時通訳室カビ臭への対応	
	25	ロビー不適切利用者対応	
	25	トイレ利用者への対応	
	26	備品棚卸作業	
	26	貸室端末の一部入れ替え対応	
	27	備品棚卸作業	
	27	貸室空調個別スイッチ液晶不具合調査	
1月	5	トイレ天井等の各種電球交換作業	
	5	年末休館日の氷蓄熱機故障に伴う点検	
	5	貸室システム端末バッテリー不具合修繕対応	
	6	電話設備工事の業者事前調査	
	7	氷蓄熱機異常に対する復旧対応	
	7	電話設備更新工事に伴う館内現況調査	
	8	業務妨害的な電話への対応	
	11	電話設備工事①	
	11	氷蓄熱機異常に対する復旧対応	
	12	電球備品棚卸し	
	13	貸室AV機器故障対応	

月	日	内容等	件数
	13	氷蓄熱機異常に対する復旧対応	24
	14	氷蓄熱機異常に対する復旧対応	
	15	氷蓄熱機異常に対する復旧対応	
	16	氷蓄熱機不具合の業者調査対応	
	18	電話設備工事②	
	18	ガラス窓の定期清掃（4／4）	
	23	自動火災報知機故障に関する調査対応	
	25	女子トイレ壁埋め込み機器の電池交換作業	
	25	電話設備工事③	
	27	図書館システム不具合対応	
	30	自動火災報知機故障に関する調査対応	
	30	図書館システム不具合対応	
	31	図書館システム不具合対応	
2月	2	作業室コピー機故障対応	29
	3	作業室コピー機保守点検修繕	
	4	紙折り機ローラー不具合への応急対応	
	5	ロビー不適切利用者への対応	
	6	吊物設備の保守点検	
	7	停電前準備（照明システム）	
	7	停電前準備（パソコンサーバ）	
	7	停電前準備（電話システム）	
	8	停電後復旧（照明システム）	
	8	停電後復旧（パソコンサーバ）	
	8	停電後復旧（電話システム）	
	8	電話内線工事④（5階6階の内線システム設置）	
	8	故障0033電話アダプタの交換工事	
	8	豊中市建物調査への対応	
	8	自動火災報知機故障に関する調査対応	
	8	空調保守業者調査来館への対応	
	10	火災報知機故障の仮復旧対応	
	11	自動販売機入札参加予定業者への対応	
	12	図書館システム不具合におけるサーバ調整対応	
	13	図書館システム不具合におけるサーバ調整対応	
	13	通信不具合によるインターネットモデム交換	
	18	作業室コピー機不具合修繕	
	19	作業室コピー機不具合修繕	
	23	迷惑行為利用者への対応①	
	23	迷惑行為利用者への対応②	
	25	車イス利用者への対応	
	26	空調フィルター保守点検	
	26	迷惑行為利用者への対応	
	28	避難訓練	
3月	2	害虫対策の実施	14
	2	裁断機の不具合調整	
	10	女子トイレ洗面つまり対応	
	13	破損備品等の選別及び整理	
	15	水道メーター交換立ち会い	
	16	コピー機保守点検	
	16	女子トイレ水漏れ緊急対応	
	17	国際交流センター放送事故に関する利用者説明対応	

月	日	内容等	件数
	17	ロビーコピー機メンテナンス対応	
	21	事務室プリンタ修理対応	
	25	ピアノ保守点検	
	26	ピアノ昇降台滑りどめゴム補修	
	28	廃棄予定備品の整理	
	31	貸室システムダウンに関する対応	
下半期計			135
通期合計			249

事業名	15周年記念事業 第二部 交流会「男女共同参画をすすめる人びととのつながりを深める」
ねらい	・立食形式という自由な雰囲気での交流会を行うことで、豊中市において男女共同参画をすすめる人びとと、現役職員とのつながりを深める。 ・豊中市の男女共同参画の取り組みにかかわる人々、関心を持つ人びとが一堂に会して交流を深め、今後の男女共同参画推進のための取り組みを展望する。
対象者	一般市民、すてっぷ登録団体、目的利用団体、豊中市関係者、現財団理事・評議員・監事、歴代役員および職員、連携諸団体、すてっぷ講座講師、協力者等
計画分類番号	2131　男女共同参画を推進する学習活動の充実 3221　グループづくりを支援する人材や団体のネットワークづくり
実施日等	2016年6月17日（金）18時～19時45分
内容	ホールでの第一部終了後に、同会場を立食形式に転換して交流会を行った。 ＜全90分＞ 1. 主催者あいさつ（理事長） 2. 来賓あいさつ（副市長） 3. 大阪音楽大学による演奏（ピアノ、バイオリン）　10分 4. 乾杯 5. 交流、列席議員紹介 6. リレートーク 7. すてっぷクイズ 8. 登録団体パフォーマンス 9. 閉会
会費	1,000円

定員	100　人	応募人数	88　人	応募率	88　%
参加人数	90　人　（案内状　76　人　職員　14　人）			出席率	90.0　%

副市長による祝辞

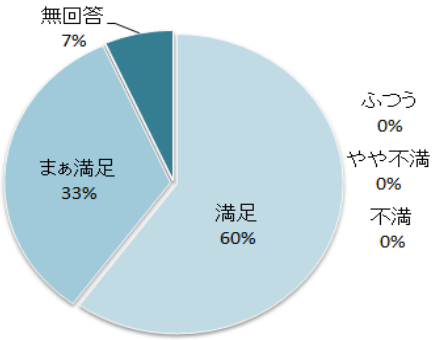
大阪音楽大学による演奏

交流会の様子

参加者の声	（アンケート未実施）
ねらいに対しての成果	・財団及びすてっぷに関わる多くの関係機関、個人、豊中市、議員等の参加者があり、今後の豊中市における男女共同参画推進に向けた交流と情報交換の有意義な場となった。 ・講演会にプラスして第二部交流会を実施したことによって、財団及びすてっぷを取り巻く多彩な人々が、これまで以上に緊密なネットワークの中で互いに機能できるきっかけづくりに寄与できた。 ・財団設立からの15年間を現役職員が一堂に会して振り返る機会を設けたことで、豊中市の施策推進状況、ミッションの再確認、さらなる活動の発展等のための有益な機会となった。

事業名	毎日がしんどい女子のすてっぷおとなGirls部（仮）				
ねらい	指定管理事業の若年女性対象講座から継続して交流できる場を提供する。 気軽に参加できる形にし、途中で休んでも復帰しやすくする。 月1回午前中から外出の機会をもち、生活のリズムに目を向けるようにする。 下期の市民企画委員への参加につなげる。 相談室を紹介する。				
対象者	生きづらさ・働きづらさを感じている39歳までの未婚女性（シングルマザーのぞく）				
計画分類番号	2131　男女共同参画を推進する学習活動の充実 3141　若者や中高年男性への就労等の支援 3361　エンパワーメントに関する学習機会、情報提供の充実				
実施日等	2016年①7月31日、②8月28日、③9月25日　（日）13:00～15:00				
内容	①パソコンで自己紹介カードづくり ②ネイル会 ③お茶会				
講師	なし　※職員が進行				
定員	15　人	応募率	-　%	出席率	平均37.7 %
応募人数	-　人（女性　人　男性　人）	参加人数	延べ17人 人（女性　17　人　男性　0　人）		

ネイル会の様子



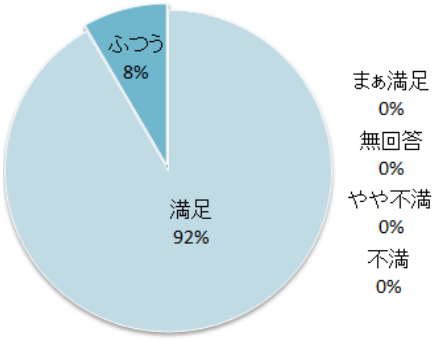
＜満足度＞

参加者の声	・初参加でしたが暖かく接してくださって嬉しかったです。 ・こういったシングル女性向け講座は初めて目にしました。必要な支援だと思います。 ・ふだん周りにいないような人に話を聞いてもらえました。
ねらいに対しての成果	・終了時間になっても話が終わらず、延長して実施した。安心して話せる場になったのではないか。「次の会があるのが支えになった」といった声もあった。 ・3回目は参加者の「しんどいと感じていること」の共有ができた。 ・下期の市民企画講座の運営メンバーに参加者の3人が申し込んだ。

事業名	働く女性のスキルアップ講座PART3 ワクワク、ドキドキ！子どもクッキング！　（子ども料理教室+ママヨガ講座）
ねらい	・働く女性を対象とした「働く女性のスキルアップ講座」PART1（4月パソコン講座）、PART2(7月コミュニケーション講座）の講座に続ける。 ・子どもが自分で料理をする体験をとおして働く母親をサポートする力を養う。 ・母親にリラックスしてもらい、交流を図る。 ・子どもの自立心を養う。共同作業を体験し、子ども同士の交流を図る。 ・母子のコミュニケーションを深める。 ・シングルマザーを優先枠を設ける。 ・アシスタント候補：アットスクールの大学生。ひとり親家庭学習支援紹介。
対象者	母と子（シングルマザー優先）　子ども1～4年生対象
計画分類番号	2131　男女共同参画を推進する学習活動の充実 3131　女性への就労支援 3152　社会的に不利な立場にある人の自立支援
実施日等	9月4日（日）　10:30～13:00
内容	ワクワク、ドキドキ！子どもクッキング！ （子ども料理教室+ママヨガ講座）
講師	笠井美代子(日本製粉パン講師)、鷺崎たまき(ケアリングヨガー療法インストラクター)

定員	12　組	応募率	791.6　%	出席率	100.0　%
応募人数	95　人（女性　95　人　男性　0　人）	参加人数	25　人（女性　20　人　男性　5　人）		

料理をする子どもたち



＜満足度＞

参加者の声	【料理教室について】・親は子供とはなれてリラックス出来る時間がもててよかった。子供はクッキングはあぶなっかしくてあまりさせていませんでしたが、意外と出来るもんなんだと思いました。 【ひとり親家庭支援について】金銭的な余裕があまりないので、低価格で参加できる習い事やスクールの充実。安心して預けることの出来る施設の充実。・子供の居場所、夕方、土・日ほしい。・他の家族と出会う場が必要だと思う。・ショートステイの満床をどうにかしてもらいたい。・病児・病後児などのサポートの充実。
ねらいに対しての成果	・気分の悪くなった子どもがいたが、その子の分も他の子どもが「僕、やるよ！」と積極的に動いていた。初対面でも仲良く力を合わせて共同作業をする力を養うことができた。「楽しかった。またやりたい」という感想が多かった。 ・母親のヨガは子どもと離れてリラックスしてもらえた。食事中は自己紹介や子どもの様子を話したり、交流を図った。連絡先を交換するなど、母親のつながりをつくることができた。 ・アンケートによって、働く母親、シングルマザーが求める支援を把握することができた。

事業名	冊子「働く女性のハンドブック」作成
ねらい	厳しい雇用状況のなかで、労働条件や労働環境・出産・育児との両立などに悩み、働けない・辞めなければいけないのではと相談に来られる女性は多い。法や制度を知り働き続ける女性がいる一方で、知る機会がないために退職してしまう場合がある。適用される法や制度・社会保険のしくみなどを知っていることは、女性が安心して働く・働き続けるうえで重要だと思われる。これまで「ちょこっと相談」「両親教室」、受託事業で配布していた資料を冊子「働く女性のハンドブック」としてひとつの形に作成し、そばに置いて困った時に活用してもらう。
対象者	働く女性、働きたい女性
計画分類番号	3132　女性への就労支援 3322　就業・労働相談の充実 4311　ワーク・ライフ・バランスの啓発の推進 4322　仕事と家庭生活等の両立のための制度の周知と利用促進
実施日等	2016年8月作成、9月より配布
内容	1.労働条件通知書または労働契約書 （労働契約、労働条件の明示） 2.労働基準法 （労働時間、休憩、休日、割増賃金、年次有給休暇、退職、解雇） 3.就業規則 4.給与明細 5.各種保険 （労災保険、雇用保険、社会保険<健康保険、厚生年金保険>） 6.年金制度のしくみ 7.妊娠から産前産後休業 （妊娠がわかったら、就業が困難なときは、マタニティハラスメント、これまでの仕事が負担だと感じたら、産前産後休業、各種手当金　等） 8.育児休業から仕事復帰 （育児休業制度の概要、給付金、保育所の手続き、仕事と育児を両立するための制度） 9.セクハラ・パワハラ 10.自分の意思を職場に伝える 11.働いて生きる意味

ハンドブック配布先

豊中市人権政策課男女共同参画係	30　部	ハローワーク池田	20　部
豊中市市民協働部くらし支援課	20　部	ハローワークプラザ千里・マザーズコーナー	20　部
豊中市こども未来部子育て給付課	10　部	ちょこっと講座受講生　10×3	30　部
豊中市中部保健センター	100　部	受託事業受講生　20×3	60　部
豊中市千里保健センター	100　部	両親教室相談者　10×4	40　部
豊中市庄内保健センター	100　部	すてっぷ	70　部
小計	360　部	小計	240　部

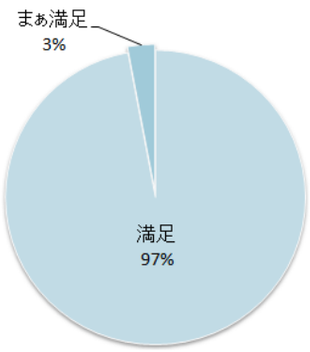
部数合計　600　部

ねらいに対しての成果	・母子手帳を受け取りに来た女性を対象に、ハンドブックを通して保育所入所の進め方や産休・育休の取り方など、仕事を辞めなくてもいい制度があることを知ってもらえるように保健センターに配布を依頼した。 ・求職にきた女性に手に取ってもらえるよう、ハローワーク池田、ハローワークプラザ千里・マザーズコーナーに配布を依頼した。 ・両親教室・ちょこっと講座・受託事業の参加者、「ちょこっと相談」「労働相談」「就労相談」「情報相談」の相談者に、ハンドブックを見てもらいながら情報提供ができるのでより理解してもらいやすく活用できた。
今後に向けて	来年度、改訂版を作成予定。制度の変更と介護休業制度等を組み込む。

事業名	就労準備支援事業「パソコンコース」事業 （エクセル検定対策講座）
委託元	豊中市市民協働部くらし支援課
ねらい	・生活困窮者、就労困難層である参加者に対し、エクセル（ワード）の基本的な技術習得を通して就労意欲の喚起やコミュニケーション力向上を図り、生活上の自立・社会的な自立を含めた就労支援を行う。 ・本事業を通して、援助者としてサポートするためのノウハウを財団スタッフが学ぶ機会とする。
対象者	豊中市地域就労支援センターに就労相談をしている生活保護に至るで自立が見込まれる人（就労困難層の女性・男性）
計画分類番号	2131　男女共同参画を推進する学習活動の充実 3131　女性への就労支援 3132　女性への就労支援
実施日等	①Ⅰターム　2016年7月～10月の原則月曜と金曜の19:00～21:00　全24回 （含むすてっぷ主催講座2回＋自習1回） ②Ⅱターム　2016年10月～2017年2月の原則月曜と金曜の19:00～21:00　全24回 （含むすてっぷ主催講座2回＋自習1回）
内容	生活的・社会的な自立支援と、エクセルを中心としたパソコンスキルのアップをめざし、検定合格をめざす。就労意欲喚起、コミュニケーション力向上、就活スキルアップをねらいつつ、就労に向けた個別対応も行う。基礎、検定を2ターム運営する。
講師	堀山可奈子　（株式会社Hiyoshiマネジメント・オフィス）

定員	各20　人	応募率	①90.0 ②95.0　%	出席率	①59.9 ②87.2　%
応募人数	①18人（女性　14 人　男性　4 人） ②19人（女性　19 人　男性　0 人）	参加人数	①18人（女性　14　人　男性　4　人） ②19人（女性　19　人　男性　0　人）		

検定対策講座の様子



＜満足度＞

参加者の声	・就労支援付きでエクセルだけでなく、仕事の相談にものってもらえたので、心強かったです。講座も先生方や受講生の皆様のおかげで最後までうけることができました。 ・エクセルだけでなく労働、就業や女性の生き方の勉強も出来ましたし、自分と同じ年代の方の意見が聞けたので、視野も広がったと思います。 ・基本からしっかりと教えていただき分からないところの質問にも丁寧に答えてくださり本当にありがたく感じました。3分間スピーチはとても緊張しましたが、同じ講座の受講生の方々のお話や他の仕事をされている方のお話も聞くことができとても勉強になりました。
ねらいに対しての成果	・エクセル検定試験の受験者は34人、そのうち33人が合格した。 ・講座前に無職の13人のうち、8人が講座期間中に就職した。（全員非正規） ・交流会や特別講座（働く基礎知識＋転職経験者の話）をプログラムに組み込んだことで、エクセルのスキル習得だけでなく、どのように働くのかを考える機会や他の講座生との交流も促せた。また、すてっぷ主催講座もプログラムに組み込んだことで、男女共同参画に関する学習機会を講座生が得られた。

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="5">就労準備支援事業「すてっぷ職場実習」</td></tr>
<tr><td>委託元</td><td colspan="5">豊中市市民協働部くらし支援課</td></tr>
<tr><td>ねらい</td><td colspan="5">・パソコンの基本的な技術習得を通して就労意欲を喚起する。
・情報ライブラリーや事業での実習を通して働く感覚を体験する。
・実習を通じて参加者同士のコミュニケーションを促す。
・参加者が今後の就労に向けて方向性を出せるよう適性を見る。</td></tr>
<tr><td>対象者</td><td colspan="5">豊中市地域就労支援センターに就労相談をしている一般市民（就労困難層の女性・男性）</td></tr>
<tr><td>計画分類番号</td><td colspan="5">3132　女性への就労支援
3141　若者や中高年男性への就労等の支援
3142　若者や中高年男性への就労等の支援</td></tr>
<tr><td>実施日等</td><td colspan="5">Ⅰターム　2016年5月～8月のおおむね第1～3火曜日　9:30～11:30　全12回（＋自習1回）
Ⅱターム　2016年10月～2017年1月のおおむね第1～3火曜日　9:30～11:30　全12回（＋自習1回）</td></tr>
<tr><td>内容</td><td colspan="5">基礎的なパソコンの学習
パソコンを使った実務体験（書類作成等）
事務所での作業体験（封入等）
情報ライブラリーでの作業体験（配架直し等）</td></tr>
<tr><td>講師</td><td colspan="5">財団職員</td></tr>
<tr><td>定員</td><td>6　人　（各ターム）</td><td>応募率</td><td>①116.6
②66.6　%</td><td>出席率</td><td>①76.6
②64.5　%</td></tr>
<tr><td>応募人数</td><td>①7人　（女性　5 人　男性　2 人）
②4人　（女性　4 人　男性　0 人）</td><td>参加人数</td><td>①7人　（女性　5　人　男性　2　人）
②4人　（女性　4　人　男性　0　人）</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>参加者の声</td><td colspan="5">（振り返りシート等より）
・協力してスムーズに作業が進んだので達成感があった。
・ライブラリーの仕事は前からやりたかったことだったので嬉しかった。
・パソコンより（封入等の）作業の方が合っているとわかった。</td></tr>
<tr><td>ねらいに対しての成果</td><td colspan="5">・実習を通じて働く感覚を体験し、就労に対する自己理解を深める機会にしてもらえた。
・月ごとに振り返りで参加者の様子を伝え、就労支援センターの担当コーディネーターに支援のための判断材料を提供できた。</td></tr>
</table>

附属明細書　受託事業3-①

2016年度地方創生推進交付金事業:一億総活躍社会実現のための豊中市チャレンジ就労支援事業～結婚･出産等で離職した女性の就労促進事業

（１）お仕事リターンズ・プロジェクト（再就職支援）事業概要

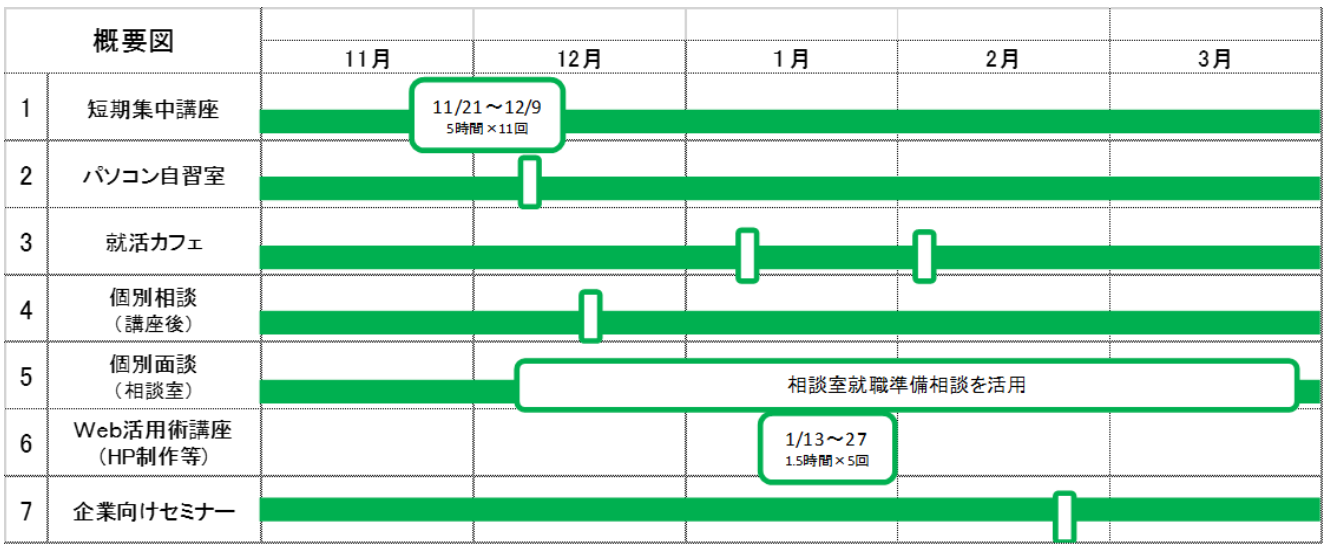
①事業の背景及び課題

・持続可能な地域社会と男女共同参画社会推進には女性の就労は欠かすことができない。そのためには、結婚・出産で就業から離れた女性たちの再就職が必要である。
・2015年8月まで受託した地域人づくり事業「結婚・出産等により離職した女性のためのICT能力活用就業促進事業」では、①再就職支援へのニーズが高いこと②マインドアップ、スキルアップ、相談、情報提供など総合的な支援を通して、再就職への一歩を踏み出すきっかけになることが分かった。
・女性活躍に注目が集まるなか、子育てを終えた女性、子育て中の女性の社会進出意欲は高まっており、引き続き総合的な再就職支援によって女性の就労への参加を促進することが求められている。

②事業の趣旨及びねらい

・結婚・出産を機に就労から離れたが、再就職を希望する女性を対象に、「地域人づくり事業」で蓄積してきた再就職支援プログラムを通して、就労経験の浅い女性やブランクのある女性も含め、再就職につながる事業を実施する。
・池田公共職業安定所や豊中市無料職業紹介所との連携、すてっぷ内の相談事業や情報事業など含めて出口へとつないだが、今回も他機関との連携やすてっぷの強みを生かして再就職支援を行う。
・「女性活躍推進法」施行を受けて女性が働きやすい環境づくりをめざし、女性のニーズをさぐる。課題をあげ来年度の事業へとつなげる。

③事業概要



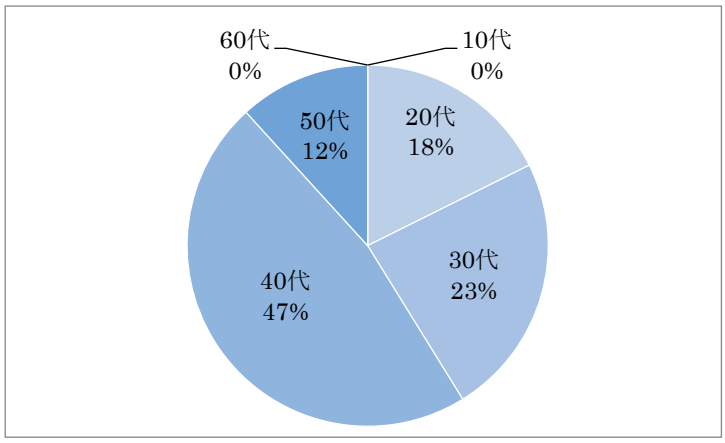
④事業の構成と実績

	プログラム	実施回数	時間	日数	総時間数	各回定員	定員合計	実績	内容
1	短期集中講座	1	5	11	55	18	18	17	マインドアップ：ライフプラン、就活実践（書類作成、面接実習）、労働・社会保障基礎講座、スキルアップ：Exce検定対策講座
2	パソコン自習室	1	3	1	3	18	18	17	短期集中講座中のパソコンの自習ルーム開放
3	就活カフェ	2	2	1	4	10	20	29	修了生・再就職を考える女性への再就職情報提供 ハローワーク相談員による就活講座と就活者の交流
4	個別相談（講座後）	2	3	1	6	10	20	15	短期集中講座修了後、担当講師による個別相談
5	個別相談（相談室）	2	1	1	2	－	－	2	すてっぷ相談室での就職準備相談による修了生への継続支援
6	Web活用術講座(HP制作等)	2	3	5	15	18	36	20	ワードプレスを使ったHP制作方法等を学ぶ
7	女性就労支援講座	1	2	1	2	40	40	26	働く女性、男性、地域の事業所の参加により、女性が働きやすい環境づくりを考え、来年度の事業へとつなげる公開講座
合計		11	19	21	87	114	152	126	

（２）受講者像（短期集中講座終了直後のアンケートより）

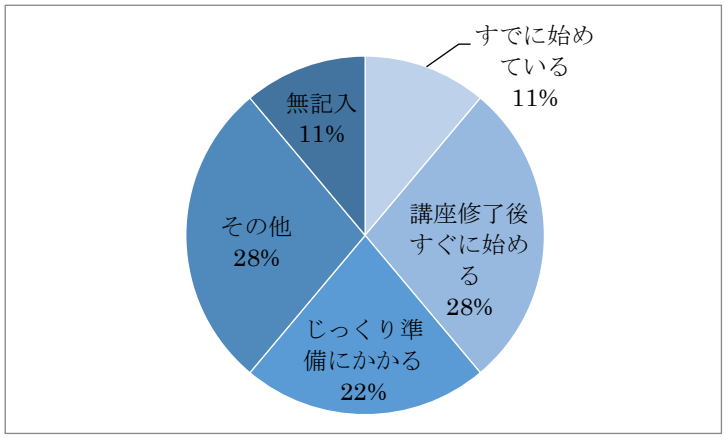
1）年代

10 代	0
20 代	3
30 代	4
40 代	8
50 代	0
合計	15



2）就職活動の予定について

すでに始めている	2
講座終了後すぐに始める	5
じっくり準備にかかる	4
その他	5
無記入	1
合計	17



3）いつごろから働きたいと考えているか

３ヵ月以内には働きたい	6
半年以内には働きたい	4
ゆっくり探したい	2
合った仕事があれば働く	4
働くつもりはない	0
その他	1
無記入	0
合計	17

4）どんな職種で働きたいと考えているか

事務の仕事	13
営業や企画	3
サービス（飲食・販売など）	1
介護や福祉の仕事	0
興味があればなんでも	11
その他	2
無記入	1
合計	31

5）働きたいけど困っていることは

家族の理解がない	2
家庭との両立ができない	5
子どもの預け先がない	4
希望している仕事がない	5
その他	1
特になし	6
無記入	1
合計	24

6）働きたいけど…あなたが今、不安なことは

自分にできる仕事がわからない	7
自分に合う仕事がわからない	8
パソコンができない	0
仕事が見つかるか不安	7
仕事ができるか不安	4
特になし	2
その他	1
無記入	1
合計	30

7）講座の受講前と比べて、不安は軽くなったか。受講前の不安を１００％としたら、今の気持ちは

20%以下	6
20%以下	4
20%以下	1
わからない	0
その他	1
無記入	1
合計	13

8）講座を受講して気持ちの変化はあったか

変わった	17
わからない	0
変わらない	0
無記入	0
合計	17

（３）事業の成果

1） 就労者の雇用形態

・受講生 17 人中　　就職 11 人　　（2017 年 4 月 3 日現在）

雇用形態	人数	構成比
正規の職員	0	0
パート、非正規	11	100

・就労者の職種

事務、秘書、接客、専門職（ドローン技術者､）、企画、スポーツインストラクター

・就労者の業種

豊中市、財団、税務署、大学、病院、民間企業、ラジオ局、飲食店

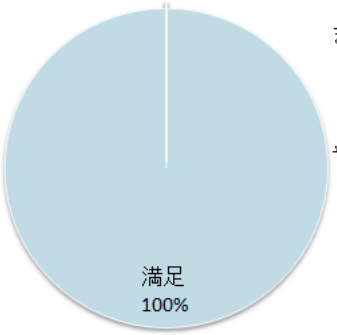
2）目標値を達成

	目標値	講座参加者	実績
お仕事リターンズ･プロジェクト	・全講座参加者：100 人 ・実績：25 人	126 人	10 人
起業スターターズ･プロジェクト	※実績 ・お仕事リターンズ･プロジェクトは就職した人数。 ・起業スターターズ･プロジェクトはすてっぷワンテーブルショップ出店者数。	177 人	24 人
合計		303 人	34 人

事業名	お仕事リターンズ・プロジェクト　就活＆Excel検定対策講座
ねらい	・結婚・出産を機に就労から離れたが、再就職を希望する女性を対象に、「地域人づくり事業」で蓄積してきた再就職支援プログラムを通して、就労経験の浅い女性やブランクのある女性も含め、再就職につながる事業を実施する。 ・前回、池田公共職業安定所や豊中市無料職業紹介所との連携、すてっぷ内の相談事業や情報事業など含めて出口へとつないだが、今回も他機関との連携やすてっぷの強みを生かして再就職支援を行う。 ・「女性活躍推進法」施行を受けて女性が働きやすい環境づくりをめざし、女性のニーズをさぐるとともに、地域の事業所に対しても女性雇用に対する関心を高める。課題をあげ来年度の事業へとつなげる。
対象者	再就職を希望する女性
計画分類番号	3121　性別にとらわれない進路選択の推進 3131　女性への就労支援 3132　女性への就労支援 3322　就業・労働相談の充実 4412　働きやすい雇用環境促進のための啓発、情報提供
実施日等	11月21日～12月9日の毎週月火木金　9:30～12:00　13:00～15:30
内容	エクセル検定対策講座・・・基本操作、関数説明、検定模擬練習問題 就活短期集講座・・・再就職の壁、第一印象アップ、面接、履歴書・職務経歴書の書き方、社労：社会保障基礎、ライフプラン発表 ハローワーク活用法・・・入門編、実践編
講師	堀山可奈（Hiyoshi・マネジメント）、衣笠昌子（ハローワークプラザ千里）　他

定員	18　人	応募率	183.3　%	出席率	92.5　%
応募人数	33　人（女性　33　人　男性　0　人）	参加人数	17　人（女性　17　人　男性　0　人）		

ワークショップの様子



＜満足度＞

参加者の声	・就職活動をするにあたって、必要なことをたくさん教えていただき、とてもためになりました。ハローワークは今後も活用したいと思います。 ・想像以上の充実した内容で大満足でした。ハローワークの他にも地域就労支援センターなど、サポートしてもらえそうです・人の温かさを知る事が出来、生きる力になりました!
ねらいに対しての成果	・就職人数　8人（2017年2月25日現在） ・再就職へのマインドアップ、スキルアップ講座、他機関との連携、出口づくり（とよなか無料職業紹介所、ハローワーク池田・千里中央等）をとおして、「女性の再就職を支援する場がある」「一人で悩む必要はない」ということを知ってもらい、積極的な就活へとつなげることができた。 ・エクセル検定全員合格。1級3人、準1級6人、2級13人、準2級4人、3級1人。 ・初めて来館した人が多く、すてっぷを知るきっかけにもなった。受講者同士のつながりができた。

（１）起業スターターズ・プロジェクト（起業支援）事業概要

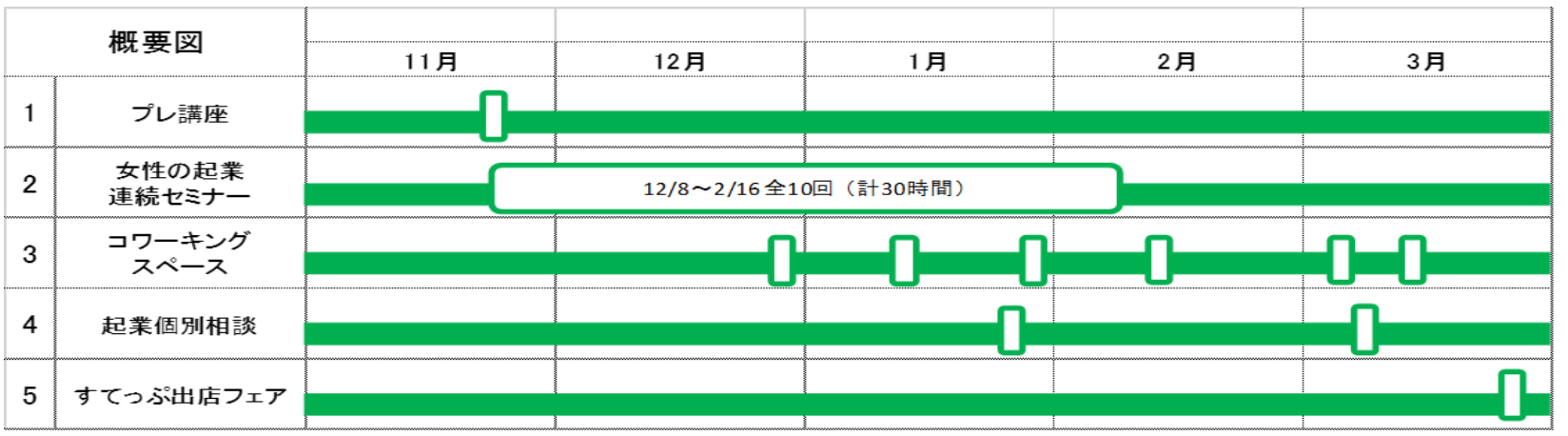
①事業の背景及び課題

・持続可能な地域社会と男女共同参画社会推進には女性の就労は欠かすことが出来ない。
・2015年8月まで受託した地域人づくり事業「結婚・出産等により離職した女性のためのICT能力活用就業促進事業」では、①もう一度働くことへのニーズが高いこと②セミナー、相談、情報提供を通して一歩を踏み出すきっかけにつながることがわかった。
・一方で、自分の得意分野をいかして起業し、社会参画したいという女性のニーズに応えた支援事業を実施するという社会的要請がある。

②事業の趣旨及びねらい

・地域で起業したい女性を掘り起こし、女性の社会参加を促進する。
・ターゲットは2016年度を継続し主としてすでに起業のアイディアを持っている女性（販売プラン、自宅サロン、講師資格活用等）を対象に計画作成、販売戦略、Web活用など資金計画、経理、自営業者としての年金・社会保険講座を含め起業に向けた実践的な内容を中心に事業を構成する。
・起業チャレンジセンターのスタッフに起業アドバイザーとして協力を得て、講座・相談等を実施する。
・プレ講座として公開講座1回、連続セミナー（10回講座）を基本に実施し、実践的に学ぶことによって成果（フェイスブック、出店等）へつなげる。ワンテーブルショップを年2回実施する。
・コワーキングスペースやすてっぷ出店フェアを通じて仲間づくりを行い、その後のネットワークにつなげる。
・受講生によるフェイスブックのグループづくりにより継続した交流の場をもつ。

③事業概要



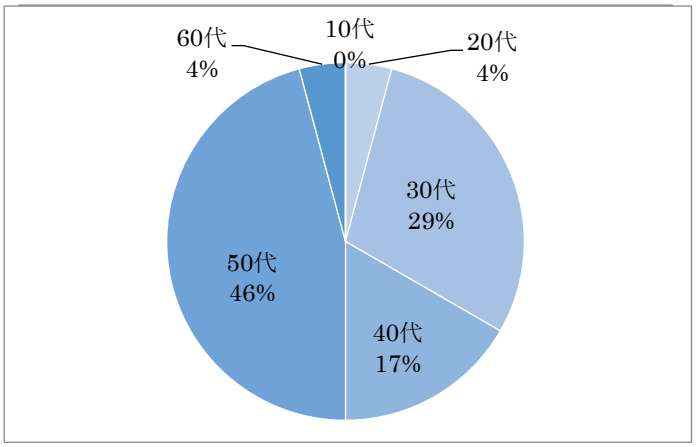
④事業の構成と実績

	プログラム	実施回数	時間	日数	総時間数	各回定員	定員合計	実績	内容
1	プレ講座	1	2	1	2	40	40	40	女性の起業についての講演会を実施、参加者に連続セミナーを案内。
2	女性の起業連続セミナー	1	3	10	3	18	18	35	マインドアップ：ライフプラン、ロールモデル等 スキルアップ：事業計画、社会的起業、資金、税、社会保障 facebook作成等
3	コワーキングスペース	6	4	1	24	10	60	66	貸室開放によるネット環境、パソコン、作業スペースの提供。 起業相談（計画、資金等）、Facebook作成を中心にアドバイスも行う
4	起業個別相談	2	3	1	6	6	12	12	起業の専門家による個別相談
5	すてっぷ出店フェア	1	4	1	4	40	40	24	連続セミナー受講生（2016年度含む）によるブース出店を行い発表の機会とする
合計		11	16	14	39	114	170	177	

（2）受講者像（すてっぷワンテーブルショップ出店フェア直後のアンケートより）

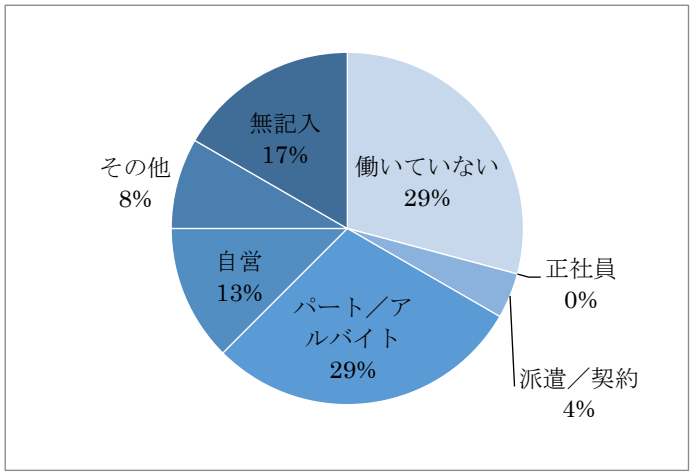
1）年代

10 代	0
20 代	1
30 代	7
40 代	4
50 代	11
60 代	1
合計	24



2）職業

働いていない	7
正社員	0
派遣/契約	1
パート/アルバイト	7
自営	3
その他	2
無記入	4
合計	24



3）起業したい動機

収入を増やしたい	5
自分の裁量で仕事をしたい	14
事業経営に興味がある	3
自分の技術、アイディアをいかしたい	11
仕事の経験、知識、資格をいかしたい	13
趣味や特技、好きなことをいかしたい	8
社会に役立つ、地域に貢献できる仕事がしたい	14
年齢や性別に関係なく仕事をしたかったから	8
働きに応じた成果を得たかったから	4
家事、育児、介護との両立を図りたかったから	4
その他	
合計	84

4）いつ頃から起業したいか

すでにはじめている	7
講座終了後すぐに	3
半年以内には	7
１年以内には	4
起業するつもりはない	0
その他	2
合計	23

5）起業を継続するための課題はどんなことですか？

資金の調達	7
経営に関する知識、ノウハウ不足	0
販売先の確保	11
事業に必要な専門知識、ノウハウ不足	8
相談相手、機関がない	0
同じような立場の人との交流の場がない	1
家族の理解	1
家事との両立（家事 1、育児 2）	3
起業する場所	7
その他（集客、ボランティア等との両立）	2
合計	40

6）女性の起業に関して「すてっぷ」に期待することは？

起業のセミナー、講座実施	8
経営ノウハウ、融資の相談、情報提供	13
交流の場づくり	10
事業に必要な専門知識、プラン等の相談、情報提供	7
女性の起業相談	6
ワンテーブルショップ等出店の機会の提供	7
フェイスブック運営	3
その他（HP 作成、メイク講座）	2
合計	56

（３）事業の成果

1）すてっぷワンテーブルショップ出店状況（＊今後、財団としては事業の進捗状況を把握する）

女性の起業連続セミナーの受講生による、すてっぷワンテーブルショップを開催。

日時：3 月 12 日（日）10:00～16:00

場所：すてっぷロビー、セミナー室

出店人数：24 人

出店内容

	出店者年代	店名	内容
①	50 代後半	さとのうち	身体によいもの、ことの販売と情報発信 （高麗指針ハンドマッサージなど紹介）
②	20 代後半	Shiina photo	こどもたちが撮影した写真の展示 キッズフォト、ファミリーフォト撮影会
③	30 代後半	自分発見！ ハッピーカラー	ハンドメイドアクセサリー販売 パーソナルカラー診断
④	60 代前半	アロマガール	アロマスプレーミニ講習会 アロマハンドマッサージ
⑤	30 代半ば	えりふじ鍼灸院	お灸の販売 （希望者には症状に合わせたツボに鍼・灸）
⑥	30 代前半	星の縁がわ ～ほしのえんがわ～	コンブチャレッスン風景の展示
⑦	40 代後半	Towani	英国式のフットリフレクソロジー、ヘッドリフレクソロジー
⑧	30 代後半	フットケアサロン Baum	足の測定会・相談会 クツのアドバイス
⑨	20 代後半	Arisu in small Shop	イラスト紹介 デザインの相談（ヒアリング）

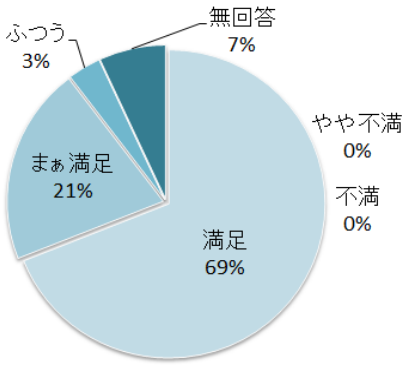
⑩	50 代 前半	たけのこ house	制服リユースショップ 手作りバッグ販売
⑪	50 代前半	なごみプロ　潜在意識からの自己分析	あなたが本当にしたいことは～潜在意識を分析し強みや生き方についてコンサルティング
⑫	50 代前半	カウンセリングルーム Peaceful　Mind	カウンセリングルームのご案内
⑬	50 代前半	そなえるカフェ Kumakawa	カードを使ってゲーム感覚で気軽にトライできる終活（ワークショップ）
⑭	—	ライフ・コーディネート	インテリア・リフォーム、整理収納等のアドバイス　　アクセサリー（天然石）の展示・販売
⑮	40 代 後半	ママとこども保健室	ハンドメイドアクセサリー販売 ハンドマッサージをしながら医療相談
⑯	50 代後半	ワールド・マミーズ	外国人スタッフと一緒に、グッズ（洋服等）販売
⑰	50 代前半	50 代前半	ワンデイレッスン　　ミニゲーム（アルファベットゲーム、右脳ゲームなど）
⑱	40 代後半	くがにぃ	おにぎり、スイーツ、ランチョンマット・エプロン・コースター等の販売
⑲	30 代前半	いろ・こころ・すまい	お片付け相談（ご自宅の間取りや写真を持参ください）　ワークショップお片付けラベル作り
⑳	50 代前半	瑞桃苑	雑貨販売、消しゴムハンコ
㉑	40 代前半	まねきねこ	ISD 個性心理学で診断　　耳つぼジュエリー＋陰陽五行　　手づくり猫アクセサリー展示販売
㉒	50 代前半	1day ネイルショップ	ネイルケア（ウォーターケア）＋みがき、ドライケア＋おためしジェルネイル、ポリッシュ等
㉓	30 代前半	国際教育教室ＡＳＴＹ 輸入雑貨ＡＳＴＹ	教育教室の案内、チラシ配布
㉔	50 代後半	居場所‘ぱぴぷぺぽ’	アロマハンドマッサージ　ハンドクリーム、ニットチュニック、入学入園グッズ等の販売

2）目標値を達成

	目標値	参加者	実績
お仕事リターンズ・プロジェクト	講座参加者：100 人 実績：25 人	126 人	10 人
起業スターターズ・プロジェクト	※実績→ ・お仕事リターンズ・プロジェクトは就職した人数。 ・起業スターターズ・プロジェクトはすてっぷワンテーブルショップ出店者数。	177 人	24 人
合計		303 人	34 人

事業名	起業スターターズ・プロジェクト女性の起業連続セミナー				
ねらい	・「地域人づくり事業」の後継事業として、「地方創生事業」を実施。それを通じて、地域の起業したい女性を掘り起こし、女性の社会参加を促進する。 ・女性が起業することの意義、やりがいを知り、起業のためのスキルを磨き、起業家としての自立をめざす。 ・プレ講座から連続10回講座へつなげ起業のスキルを高め、成果（フェイスブック、出店等）へつなげる。 ・女性起業家の交流の場、つながりをつくる。				
対象者	起業したい女性				
計画分類番号	3132　女性への就労支援 3133　女性への就労支援 3322　就業・労働相談の充実 4422　働く場や仕事の確保				
実施日等	2016年12月8日（木）～2017年1月16日（木）　13:30～16:30				
内容	女性の起業連続セミナー				
講師	山本裕司　（中小企業診断士）　他				
定員	18　人	応募率	200.0　%	出席率	82.9　%
応募人数	36　人（女性　36　人　男性　0　人）	参加人数	35　人（女性　35　人　男性　0　人）		

起業企画発表の様子



＜満足度＞

参加者の声	・ビジネスプランや販売戦略を学び一から自分の商品（コンブチャ）について深く掘り下げていくことができた機会となりました。また。お金面のことも苦手分野で自ら進んで学びたいと思わないような分野も講座に組みこまれていました。講師の説明もわかりやすかったです。 ・受講生のみなさんが前向きでしっかりとしたビジョンをお持ちで大変刺激を受けました。 ・事業計画の作り方や販売戦略、web活用など企業に関する基礎知識が身についたと感じています。
ねらいに対しての成果	・定員18人に対して35人もの参加があり、地域の起業したい女性を掘り起こすことができた。 ・女性が起業することの意義、起業のためのスキルを磨き、起業家としての基礎知識を習得した。 ・プレ講座から連続10回講座へつなげ、成果（フェイスブック、出店等）へつなげることができた。 ・受講者によるフェイスブックのグループ結成、自主グループ結成（毎月定期的に集まる）により交流の場、つながりをつくれた。